

---

# 令和5年度 三鷹の森学園 評価アンケート分析

三鷹の森学園コミュニティ・スクール委員会  
評価部

2024年03月

---

調査企画・実施

三鷹の森学園コミュニティ・スクール委員会 評価部

調査対象

三鷹の森学園・全保護者

調査対象

インターネットによる回答選択方式および自由記述方式

調査期間

2023年12月01日 ~ 12月28日

有効回答数

1,152人（回答率：53.4%）

		生徒数	回答数	回答率
三中	1年	206	102	49.5%
	2年	203	108	53.2%
	3年	168	75	44.6%
高山	1年	176	101	57.4%
	2年	176	116	65.9%
	3年	172	89	51.7%
五小	4年	159	90	56.6%
	5年	143	76	53.1%
	6年	176	90	51.1%
五小	1年	85	49	57.6%
	2年	93	52	55.9%
	3年	107	43	40.2%
五小	4年	109	60	55.0%
	5年	86	52	60.5%
	6年	98	49	50.0%
総数		2,157	1,152	53.4%



## 前提

- 学園評価アンケートは、学園の取り組みについて保護者の理解度・浸透度を測るもの
- また、アンケート自体が、より取り組みを理解・浸透してもらうための目的も果たすことが望ましい

※「学園評価に関する研修」講師 嘉悦大学教授 木幡敬史氏コメント

## 目的

- 学校の取り組みについて保護者の理解度・浸透度を測る
- 学校がやろうとしていることと保護者が求めていることとの一致度を測る
- 保護者の理解度・浸透度・期待度をもとに、次年度以降の学園経営計画に反映させる

## 取り組みの認知度

- ・知っている学園の取り組みについては、「学力向上 - 一人1台タブレットの活用（97.2%）」が最も高く、「特色ある教育活動 - PTAやオヤジ・父親の会との連携（73.4%）」「体力向上 - 縄跳びの奨励（70.1%）」と続いた。
- ・「小中一貫教育」「教職員のワークライフバランス」については50%以上が「知っているものはない」と回答。

## 期待・評価

- ・保護者が特に大切だと思う取り組みの上位は以下の順であった。  
①心の育成 > ②健康・体力向上 > ③確かな学力向上 > ④教職員のワークライフバランス > ⑤地域との連携
- ・「心の育成」については、50%以上の保護者が「効果を感じる機会がある」と回答。「健康・体力向上」では約30%と、学校への期待と、効果の実感には差が見られることがわかる。

## 保護者像

- ・アンケート結果を数量的に分析し、新たな保護者のインサイトを得る取り組みを行った。
- ・③クラスター分析では回答傾向から3つのグループに分類、高評価グループは全体にわたって取り組みへの評価が高いことが読み取れる。
- ・④因子分析などから、3校の保護者にはそれぞれ評価の差があることが読み取れる。
- ・情報提供手段としては、校支援、紙のプリント、ホームページが上位であった。SNS等の新しいツールより、現状のツールをより活用することが適切と考えられる。

## 取り組みの認知度

- ・各学校単位で、取り組みの認知度の割合を表示している。
- ・数値は「当該取り組みを知っている回答数／全回答数」となり、「知っているものはない」を含む。

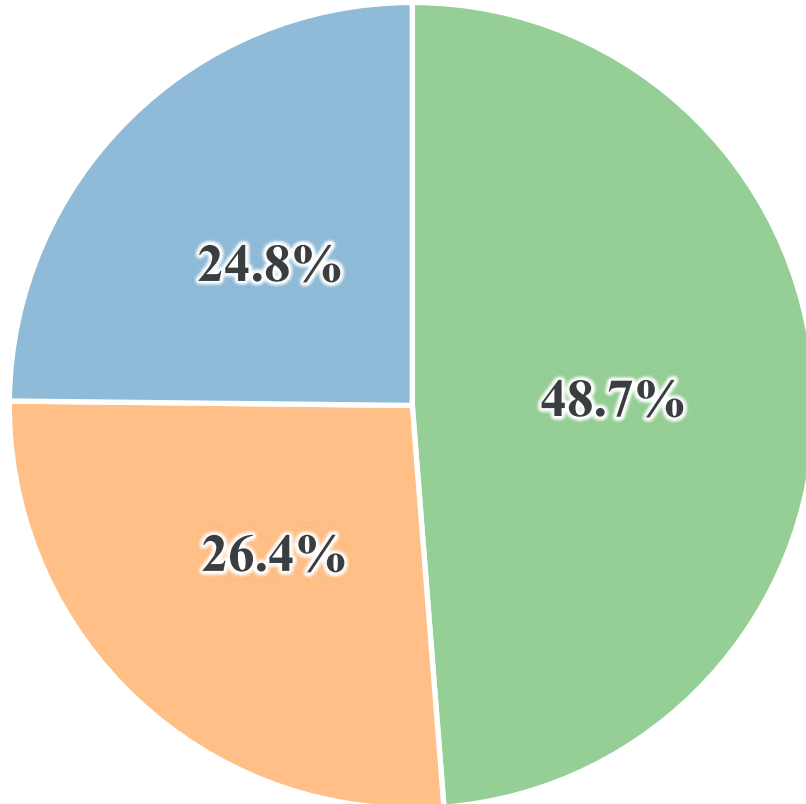
## 期待・評価

- ・保護者が特に大切だと思う取り組みに学校ごとの大きな差異はなかった。  
①心の育成 > ②健康・体力向上 > ③確かな学力向上 > ④教職員のワークバランス > ⑤地域との連携  
※三中は②と③が逆転

## アンケートの活用（案）

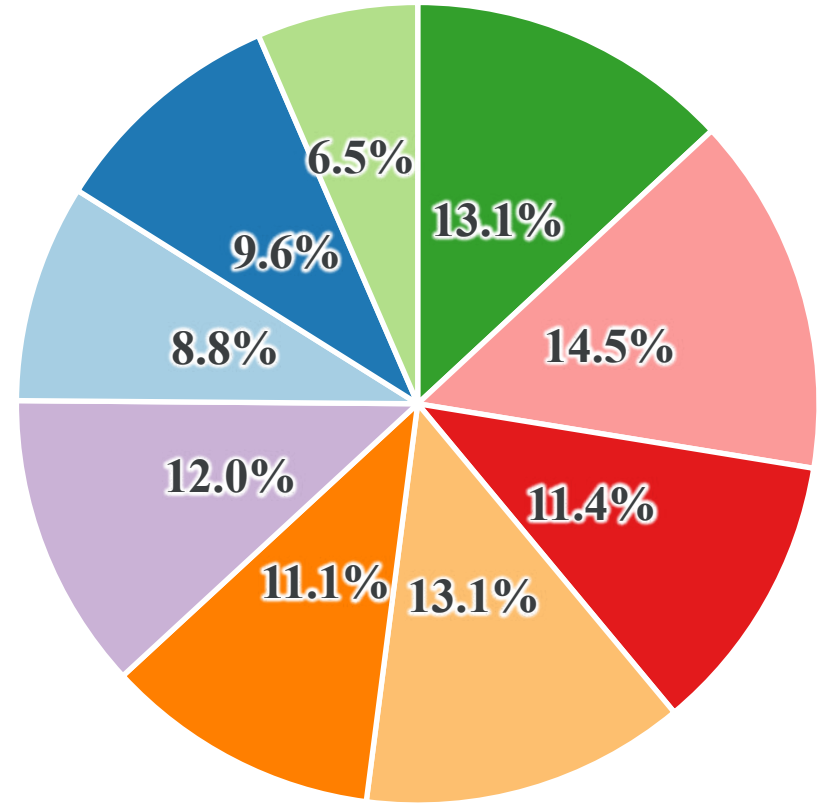
1. 保護者が特に大切だと思う取り組み（Q15）と、学校側の取り組み優先度との乖離を確認する。
2. 両者で大切さの認識がそろっている場合、現行の学校の取り組みが認知され・評価されているとみなせる。
3. 両者で差異がある場合、「取り組みを知っているが評価していない」「そもそも認知されていない」のいずれかが考えられる。
4. 取り組みの認知度を確認（例：「心の育成」であればQ3）した上で、認知度に課題を感じる場合は、認知度を上げるための取り組みを、評価に課題を感じる場合は、取り組み内容の見直しについて検討し、学校の計画に反映させることが考えられる。

## Q. お子さんの通っている学校



■ 高山小学校 ■ 第五小学校 ■ 第三中学校

## Q. お子さんの所属する学年

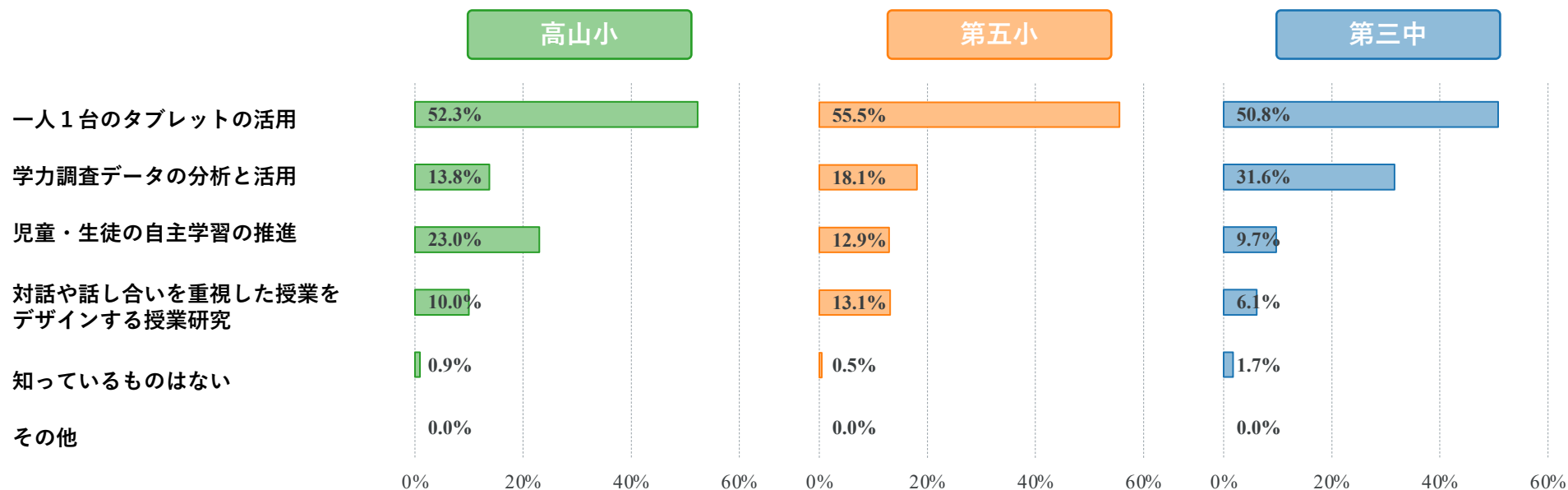


■ 小学1年生 ■ 小学2年生 ■ 小学3年生  
 ■ 小学4年生 ■ 小学5年生 ■ 小学6年生  
 ■ 中学1年生 ■ 中学2年生 ■ 中学3年生

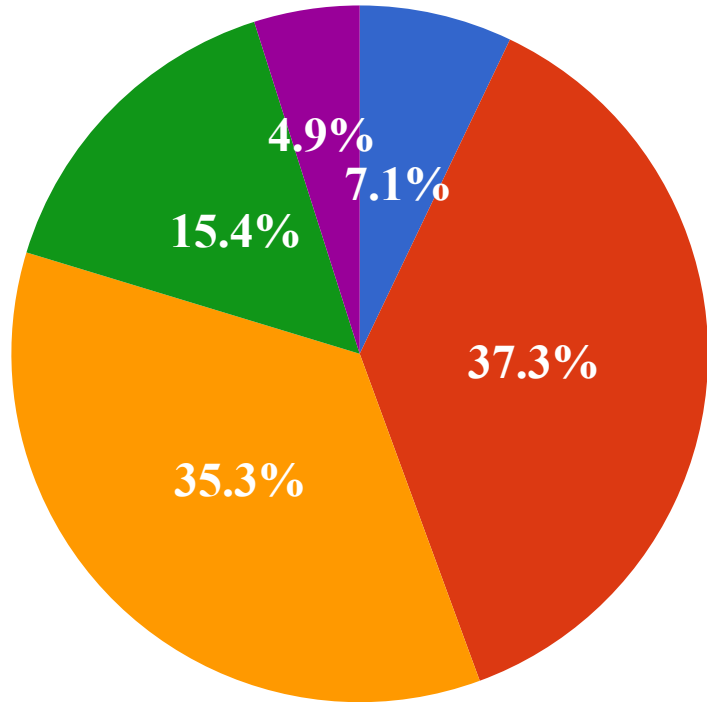
# 01- 「確かな学力向上」 評価

Q1. 学園では「確かな学力向上」のため複数の取り組みを行なっています。  
次の中から、あなたが知っている取り組みを選択してください。(複数選択可)

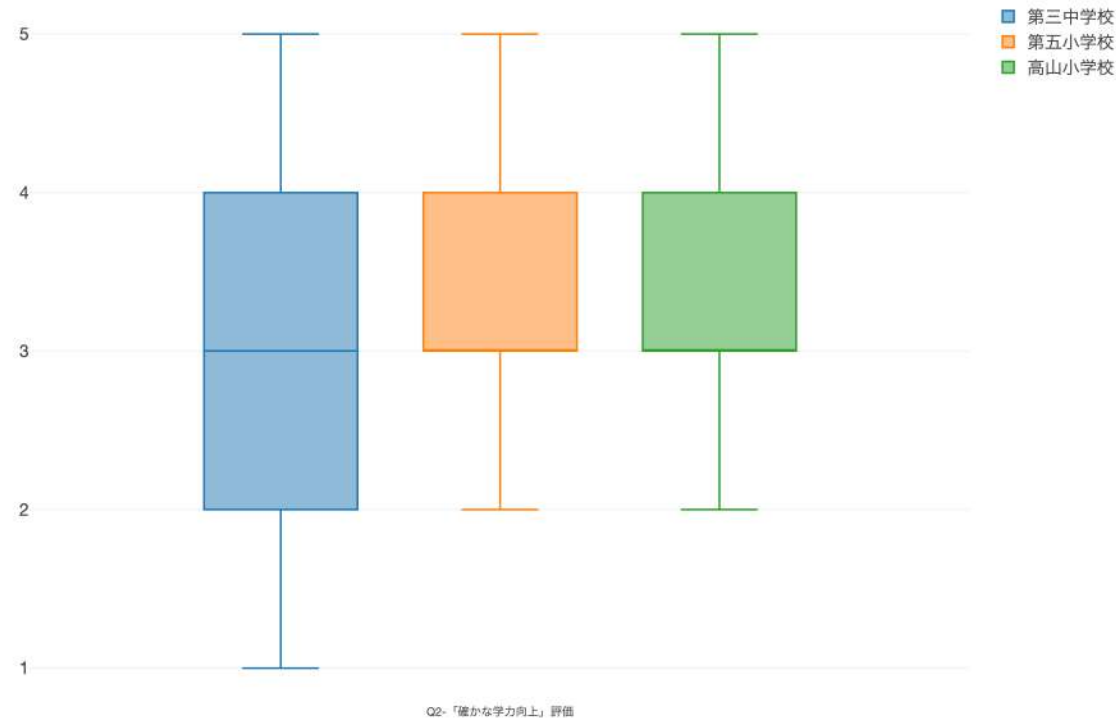
	高山小学校							第五小学校							第三中学校				合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
一人1台のタブレットの活用	97	112	89	85	74	86	543	49	52	42	58	51	49	301	99	103	39	241	1085
学力調査データの分析と活用	15	23	10	37	28	37	150	11	12	9	24	25	22	103	46	54	34	134	387
児童・生徒の自主学習の推進	34	38	23	56	42	53	246	8	13	9	13	12	16	71	26	33	0	59	376
対話や話し合いを重視した授業をデザインする授業研究	13	22	13	20	16	23	107	10	5	13	12	15	17	72	16	21	0	37	216
知っているものはない	3	2	0	4	0	1	10	0	0	1	1	0	1	3	3	2	2	7	20
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	162	197	135	202	160	200	1056	78	82	74	108	103	105	550	190	213	75	478	2084



## Q2. あなたのお子さんにおいて「確かな学力向上」の効果を感じる機会がありますか？



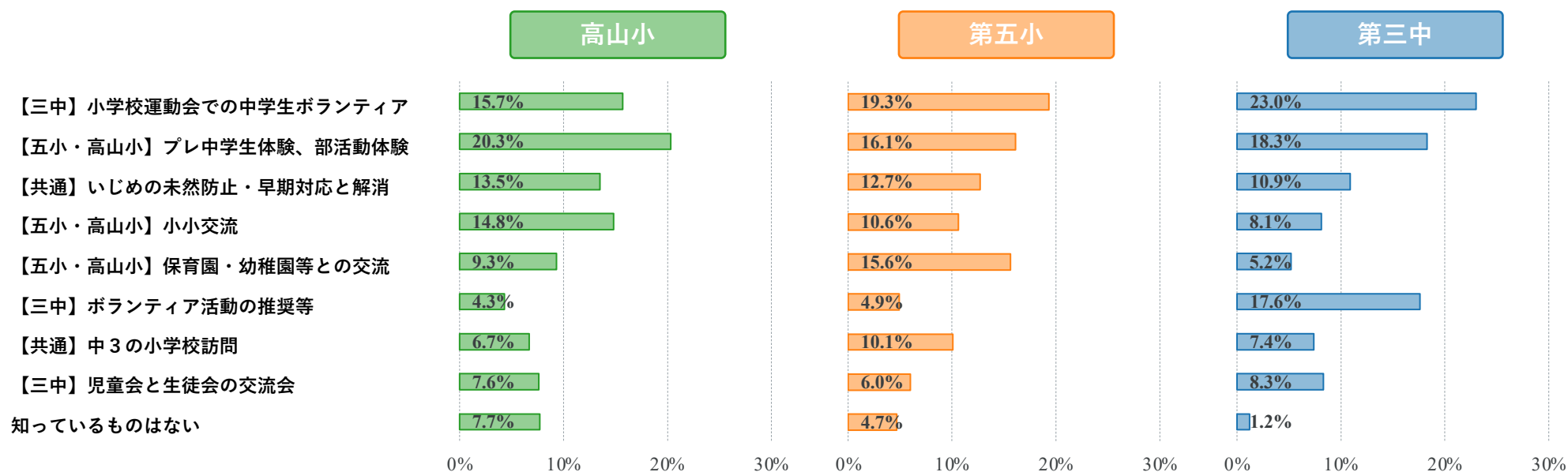
- とても感じる
- やや感じる
- どちらとも言えない
- あまり感じない
- まったく感じない



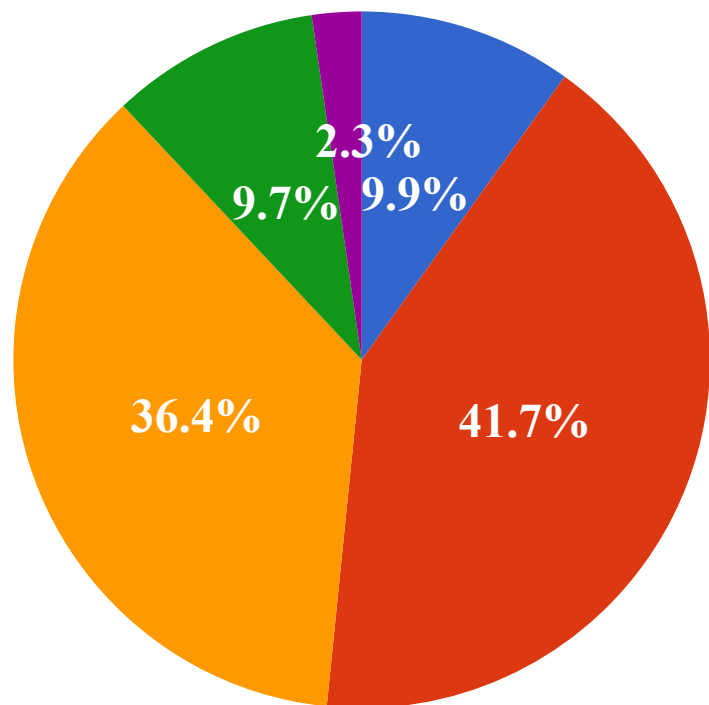


Q3. 学園では子どもたちの成長のため「心の育成」についても取り組みを行なっています。次の中から、あなたが知っている取り組みを選択してください。(複数選択可)

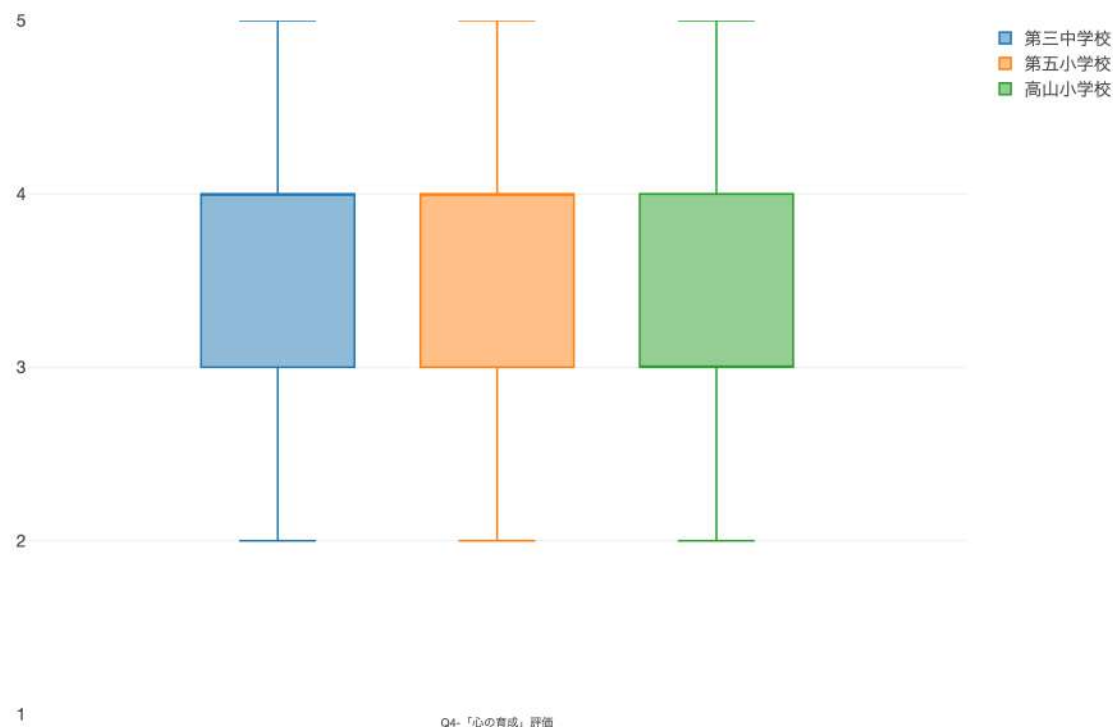
	高山小学校							第五小学校							第三中学校				合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
【三中】 小学校運動会での中学生ボランティア	29	43	28	41	24	45	210	21	27	23	32	18	29	150	92	88	57	237	597
【五小・高山小】 プレ中学生体験、部活動体験	34	39	39	46	37	78	273	11	14	14	28	28	38	133	67	69	50	186	592
【共通】 いじめの未然防止・早期対応と解消	26	33	29	28	25	37	178	10	17	15	22	17	19	100	49	44	22	115	393
【五小・高山小】 小小交流	30	28	24	29	31	57	199	10	12	6	12	12	38	90	32	32	20	84	373
【五小・高山小】 保育園・幼稚園等との交流	23	25	21	18	22	10	119	30	15	13	21	17	22	118	18	27	10	55	292
【三中】 ボランティア活動の推奨等	6	6	9	14	11	11	57	3	2	6	12	7	11	41	65	77	41	183	281
【共通】 中3の小学校訪問	12	20	13	22	8	15	90	8	15	11	22	9	16	81	31	26	19	76	247
【三中】 児童会と生徒会の交流会	7	10	23	18	22	19	99	3	6	7	14	7	13	50	29	36	21	86	235
知っているものはない	29	21	17	19	11	0	97	6	7	6	8	7	0	34	1	5	5	11	142
合計	196	225	203	235	191	272	1322	102	115	101	171	122	186	797	384	404	245	1033	3152



### Q4. あなたのお子さんにおいて「心の育成」の効果を感じる機会がありますか？



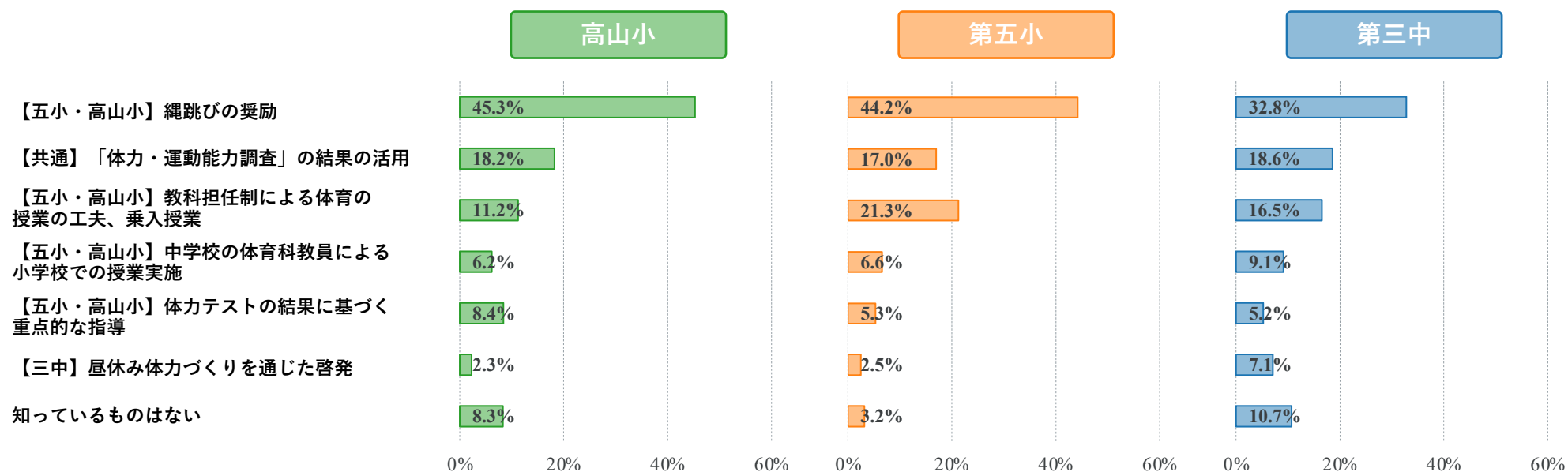
- とても感じる
- やや感じる
- どちらとも言えない
- あまり感じない
- まったく感じない



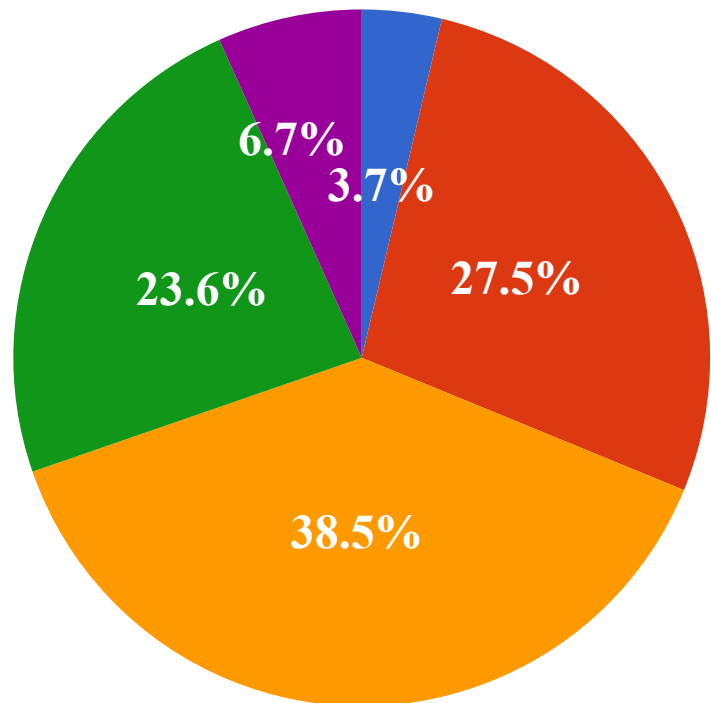
Q4-「心の育成」評価

## Q5. 学園が行っている「体力向上」の取り組みの中で、ご存知のものを選んでください。 (複数選択可)

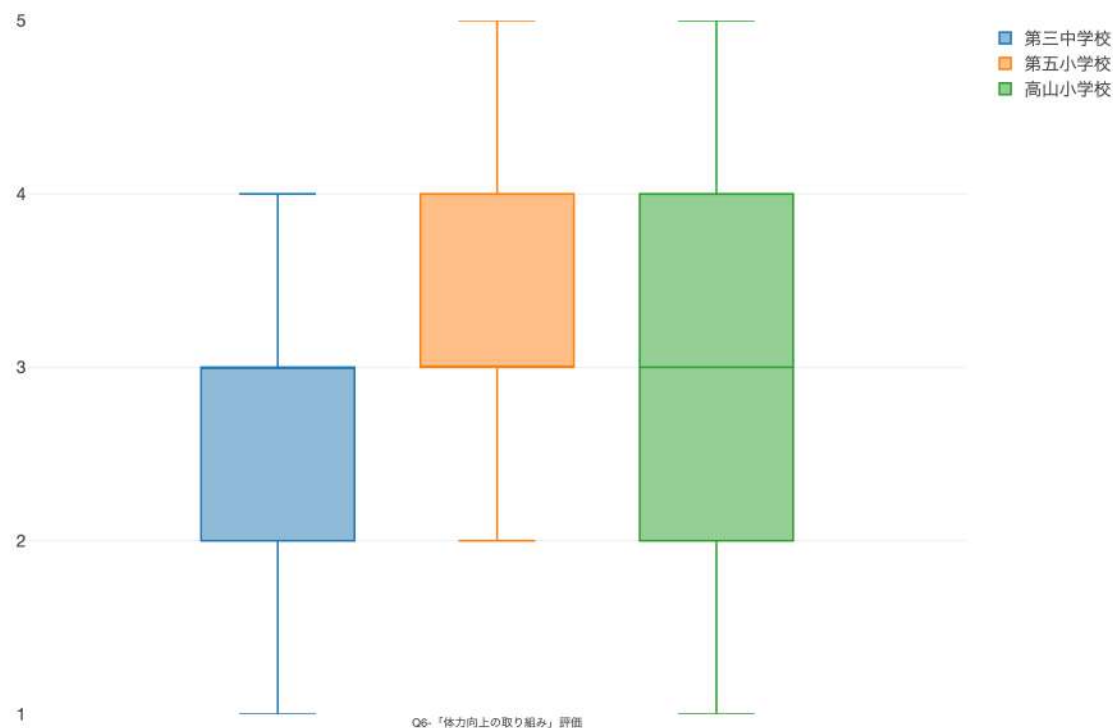
	高山小学校							第五小学校							第三中学校				合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
【五小・高山小】縄跳びの奨励	81	86	67	67	56	73	430	43	49	38	52	44	43	269	48	42	20	110	809
【共通】「体力・運動能力調査」の結果の活用	32	34	25	31	23	27	172	16	20	12	23	13	21	105	31	44	21	96	373
【五小・高山小】教科担任制による体育の授業の工夫、乗入授業	10	18	20	13	15	30	106	9	25	19	30	26	24	133	21	15	10	46	285
【五小・高山小】中学校の体育科教員による小学校での授業実施	10	7	6	8	9	19	59	5	2	7	7	11	8	40	25	15	7	47	146
【五小・高山小】体力テストの結果に基づく重点的な指導	16	18	8	16	13	8	79	7	7	3	7	3	5	32	6	17	6	29	140
【三中】昼休み体力づくりを通じた啓発	3	5	4	5	2	3	22	0	3	5	2	3	2	15	11	17	21	49	86
知っているものはない	13	15	15	14	12	9	78	4	2	3	2	4	4	19	26	30	23	79	176
合計	165	183	145	154	130	169	946	84	108	87	123	104	107	613	168	180	108	456	2015



## Q6. あなたのお子さんにおいて「体力向上の取り組み」の効果を感じる機会がありますか？



- とても感じる
- やや感じる
- どちらとも言えない
- あまり感じない
- まったく感じない

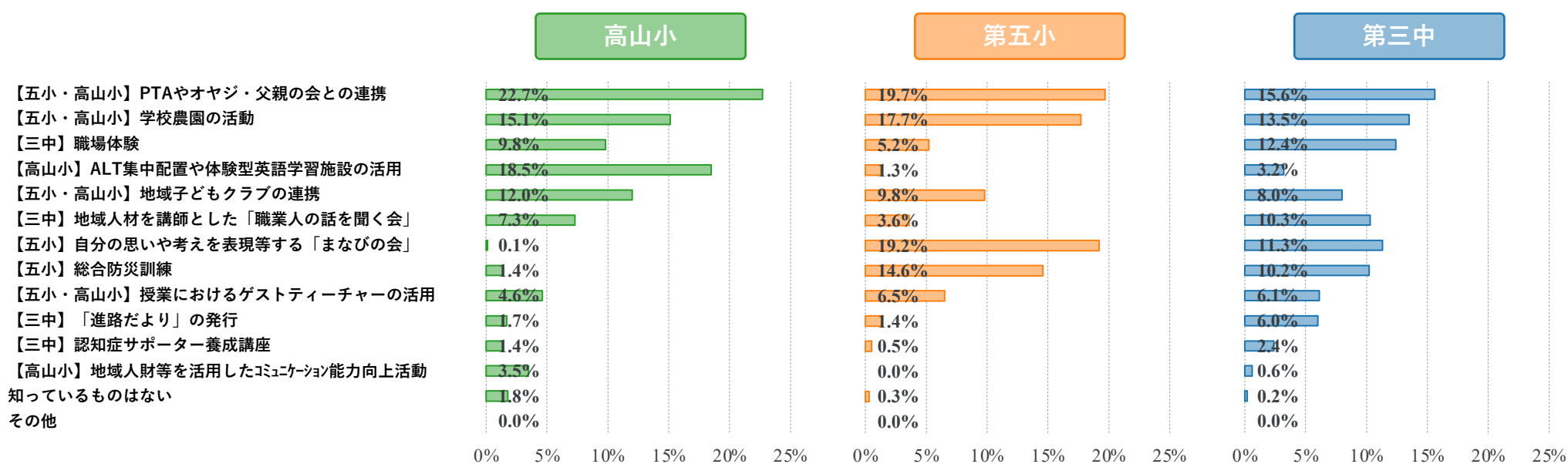


Q6-「体力向上の取り組み」評価

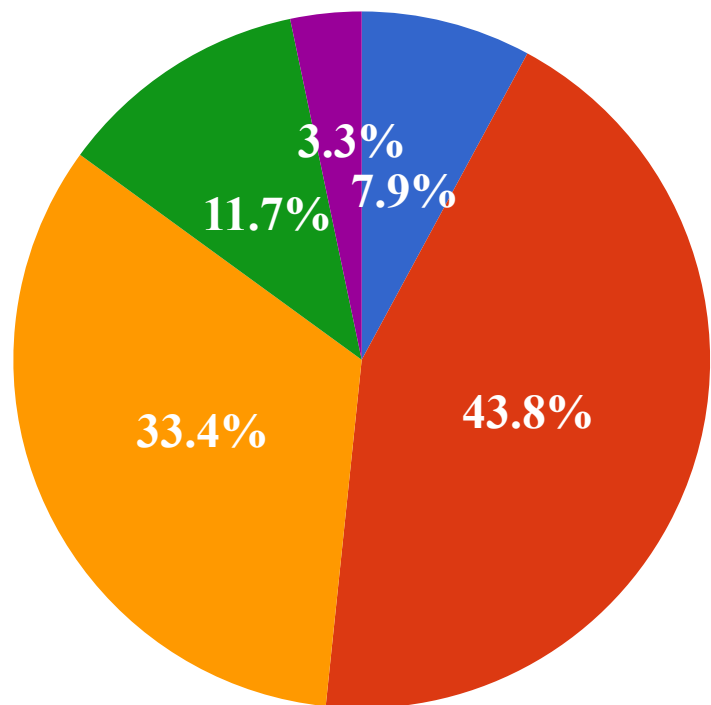
# 04- 「特色ある教育活動」 評価

## Q7. 学園が行っている「特色ある教育活動」の中で、ご存知のものを選んでください。(複数選択可)

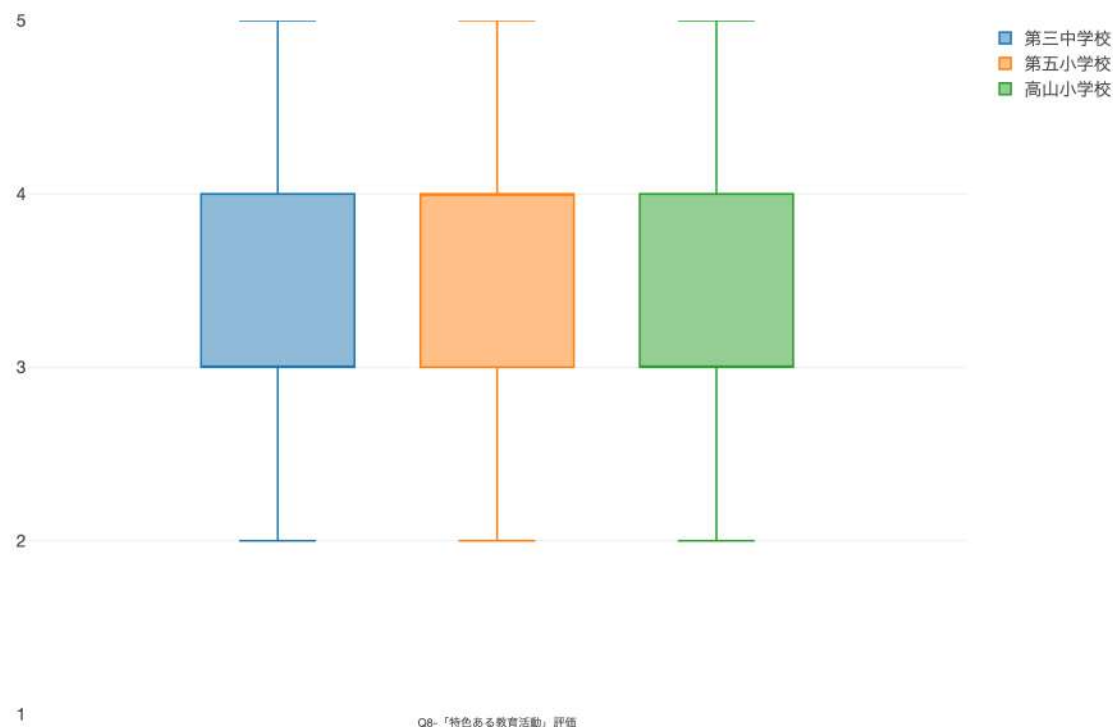
	高山小学校							第五小学校							第三中学校				合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
【五小・高山小】PTAやオヤジ・父親の会との連携	67	93	68	67	54	64	413	44	43	41	48	46	44	266	66	59	42	167	846
【五小・高山小】学校農園の活動	24	48	55	45	52	53	277	38	35	34	52	44	39	242	59	50	27	136	655
【三中】職場体験	23	35	29	33	24	36	180	7	9	11	21	11	15	74	92	106	61	259	513
【高山小】外国語科のALT集中配置や体験型英語学習施設の活用	41	44	57	56	65	73	336	3	5	4	3	1	1	17	38	30	12	80	433
【五小・高山小】地域子どもクラブの連携	40	50	30	41	22	37	220	13	21	16	34	30	25	139	36	21	15	72	431
【三中】地域人材を講師とした「職業人の話を聞く会」	14	26	19	27	22	26	134	1	7	7	12	11	13	51	81	75	57	213	398
【五小】自分の思いや考えを表現等する「まなびの会」	0	1	0	0	0	2	3	40	43	36	49	49	45	262	26	14	10	50	315
【五小】総合防災訓練	7	4	2	5	1	7	26	34	33	22	42	39	30	200	26	34	23	83	309
【五小・高山小】授業におけるゲストティーチャーの活用	12	8	17	17	12	18	84	8	10	11	21	19	23	92	27	21	12	60	236
【三中】「進路だより」の発行	1	5	5	6	5	11	33	0	1	4	8	2	6	21	38	39	52	129	183
【三中】認知症サポーター養成講座	4	4	5	6	3	4	26	0	0	2	3	1	2	8	20	16	18	54	88
【高山小】地域人材等を活用したコミュニケーション能力向上活動	10	10	8	13	11	12	64	0	0	0	0	0	1	1	8	6	1	15	80
知っているものはない	14	7	2	4	3	0	30	1	2	1	0	0	0	4	0	2	2	4	38
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	257	335	297	320	274	343	1826	189	209	189	293	253	244	1377	517	473	332	1322	4525



## Q8. あなたのお子さんにおいて「特色ある教育活動」の効果を感じる機会がありますか？



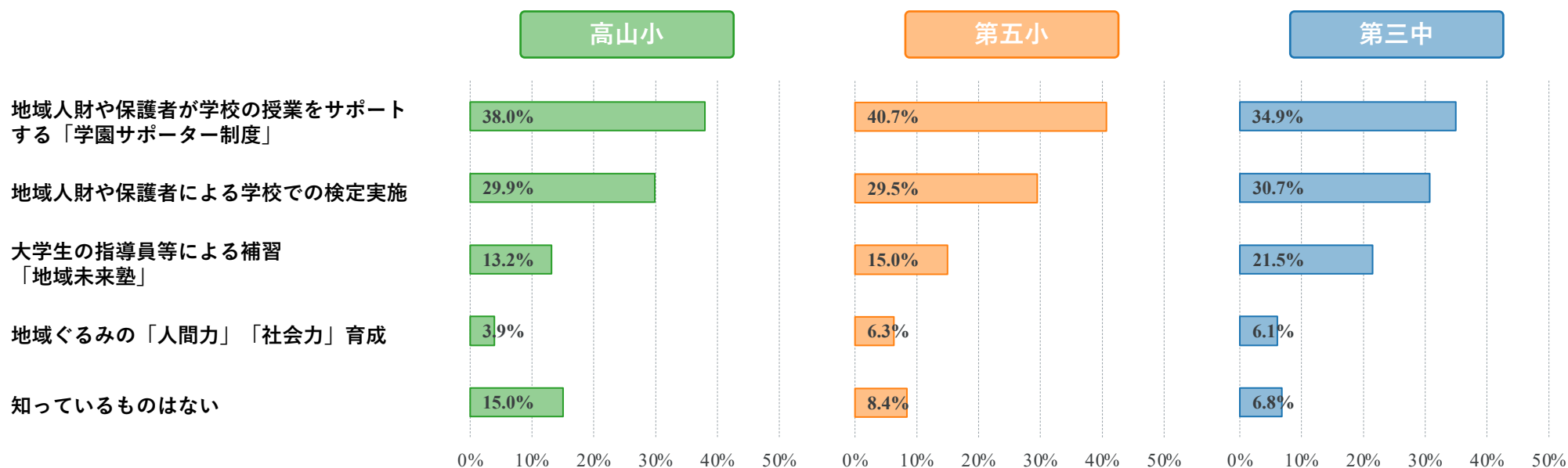
- とても感じる
- やや感じる
- どちらとも言えない
- あまり感じない
- まったく感じない



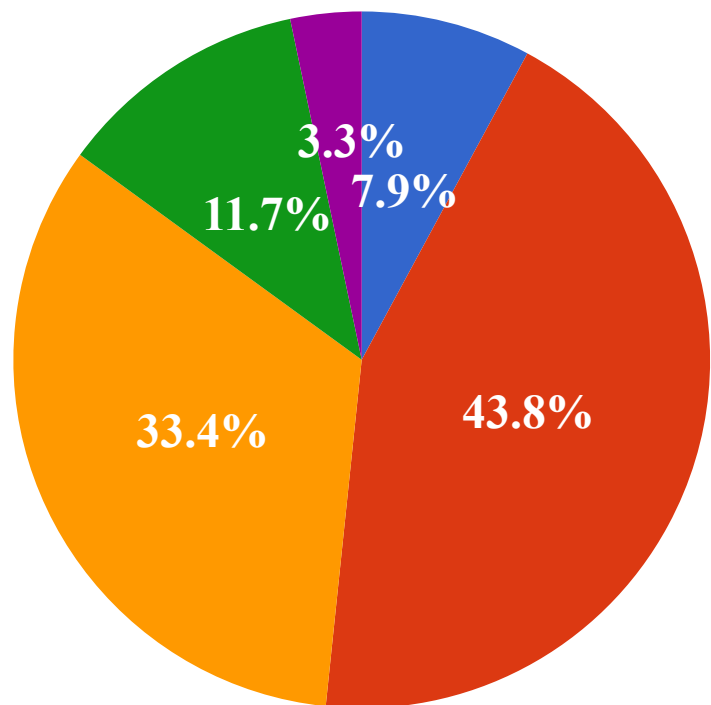
Q8- 「特色ある教育活動」 評価

## Q9. 学園が行っている「地域との連携」の活動の中で、ご存知のものを選んでください。 (複数選択可)

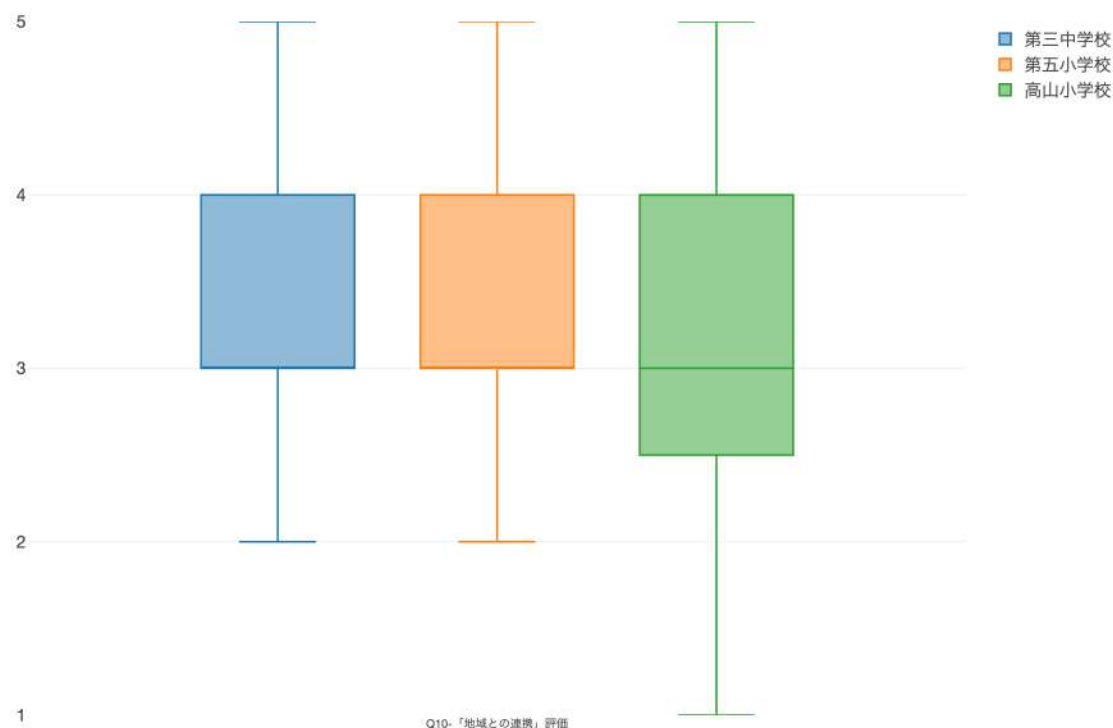
	高山小学校							第五小学校							第三中学校				合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
地域人財や保護者が学校の授業をサポートする「学園サポーター制度」	54	58	62	47	50	59	330	39	30	26	43	35	38	211	66	60	42	168	709
地域人財や保護者による学校での検定実施	37	50	38	41	44	51	261	19	26	21	30	25	32	153	67	59	47	173	587
大学生の指導員等による補習「地域未来塾」	16	31	16	21	17	16	117	9	20	6	16	18	11	80	69	53	35	157	354
地域ぐるみの「人間力」「社会力」育成	9	6	5	5	4	5	34	5	2	6	4	8	7	32	12	11	4	27	93
知っているものはない	31	38	10	28	13	16	136	7	11	7	8	7	3	43	8	19	12	39	218
合計	147	183	131	142	128	147	878	79	89	66	101	93	91	519	222	202	140	564	1961



## Q10. あなたのお子さんにおいて「地域との連携」の効果を感じる機会がありますか？



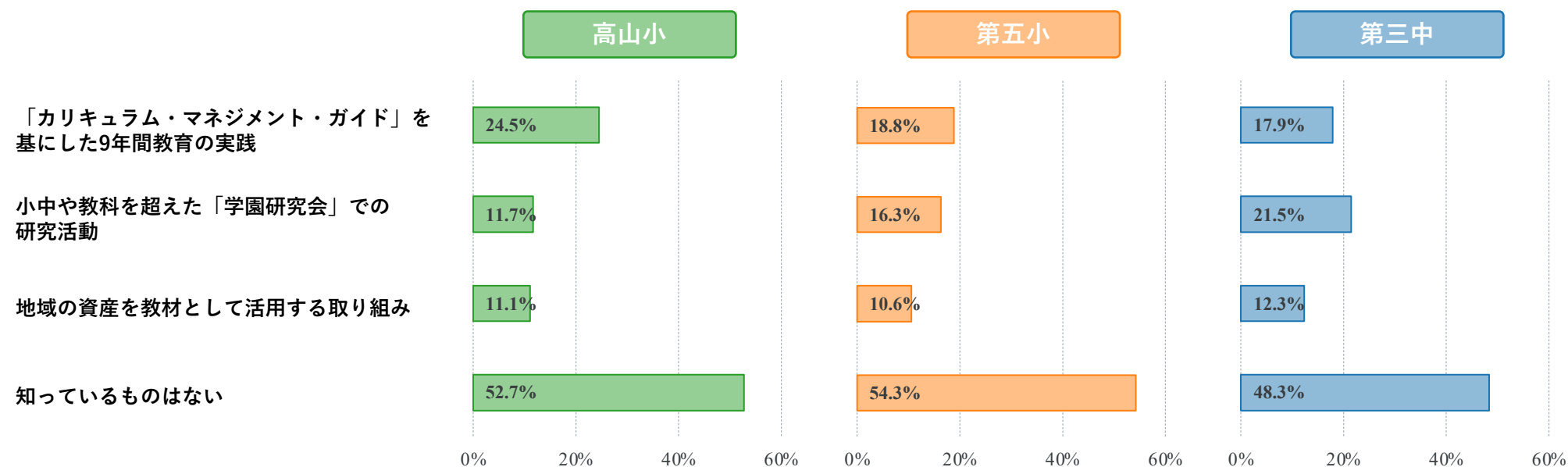
- とても感じる      ■ やや感じる
- どちらとも言えない   ■ あまり感じない
- まったく感じない



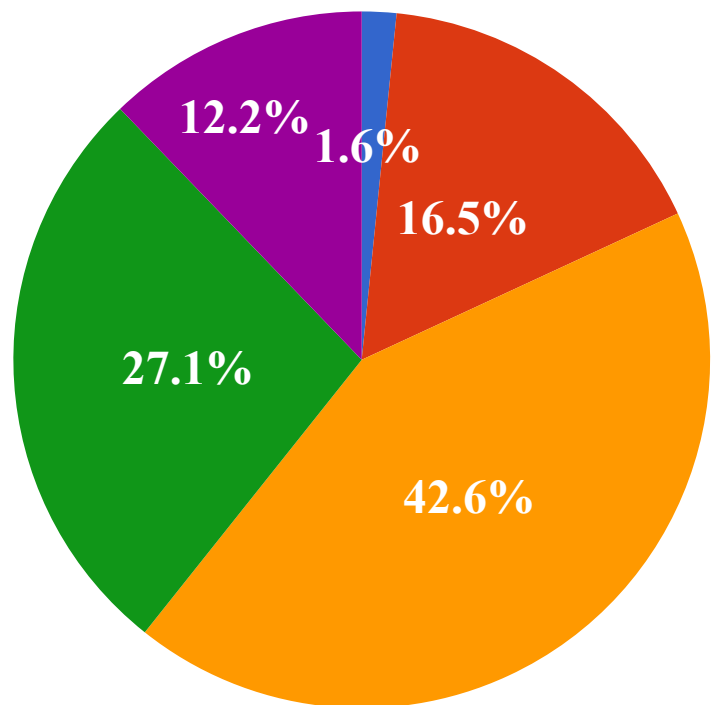


## Q11. 学園が行っている「小中一貫教育」の活動の中で、ご存知のものを選んでください。 (複数選択可)

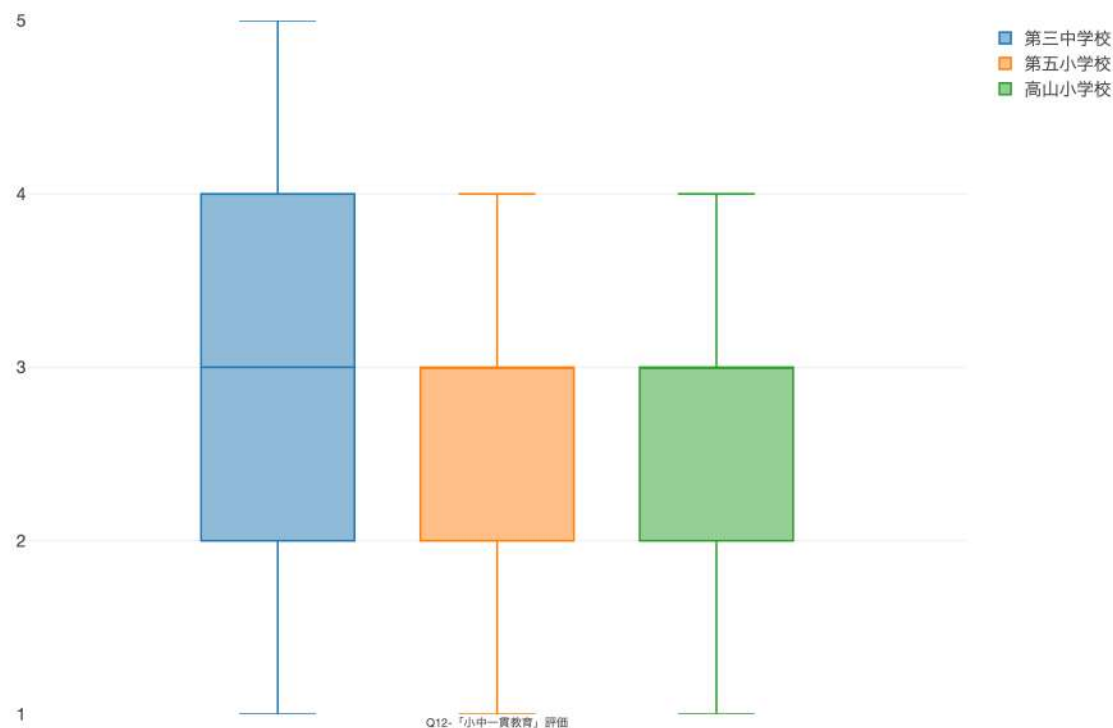
	高山小学校							第五小学校							第三中学校				合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
「カリキュラム・マネジメント・ガイド」を基にした9年間教育の実践	34	31	21	26	19	22	153	12	8	13	8	8	13	62	23	20	13	56	271
小中や教科を超えた「学園研究会」での研究活動	13	11	9	9	11	19	72	10	8	6	8	13	10	55	26	32	20	78	205
地域の資産を教材として活用する取り組み	12	6	8	14	13	14	67	4	5	11	6	6	3	35	23	23	8	54	156
知っているものはない	57	75	57	50	41	48	328	30	37	19	41	30	28	185	50	52	40	142	655
合計	116	123	95	99	84	103	620	56	58	49	63	57	54	337	122	127	81	330	1287



## Q12. あなたのお子さんにおいて「小中一貫教育」の効果を感じる機会がありますか？

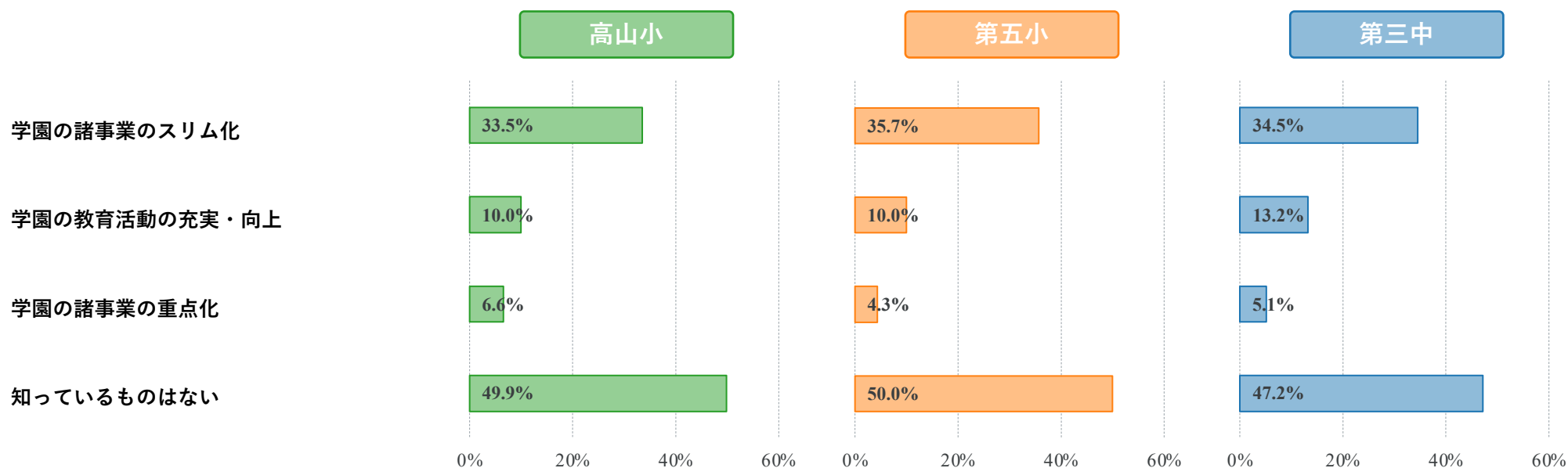


- とても感じる      ■ やや感じる
- どちらとも言えない   ■ あまり感じない
- まったく感じない

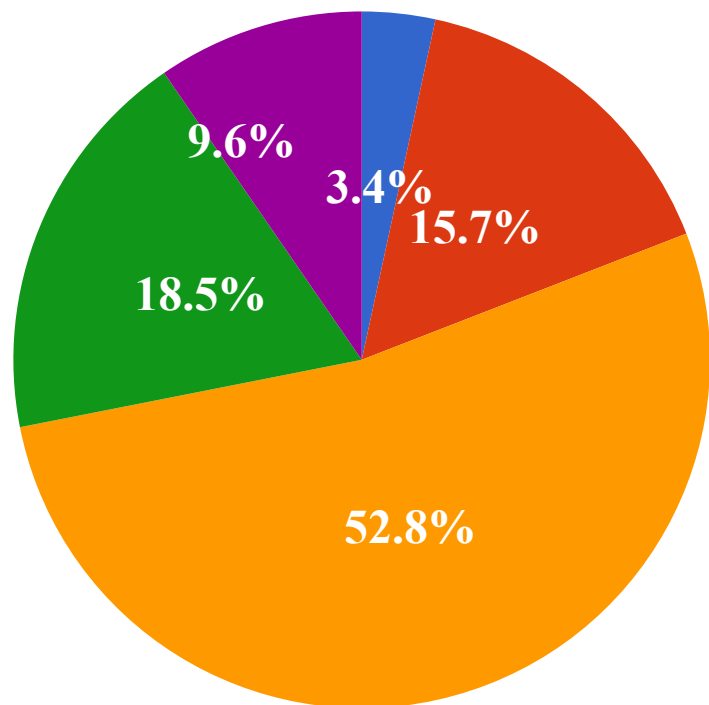


### Q13. 学園が行っている「教職員のワークライフバランス改善と学園の教育活動の充実・向上の両立を図る」の活動の中で、ご存知のものを選んでください。(複数選択可)

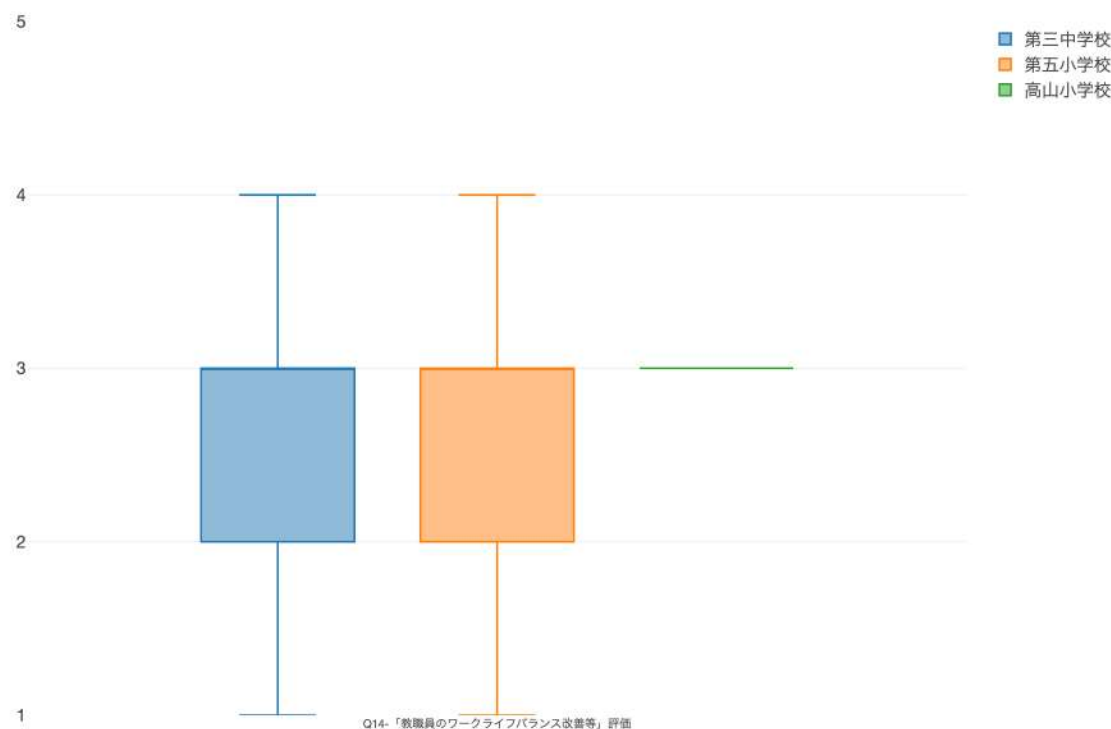
	高山小学校							第五小学校							第三中学校				合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
学園の諸事業のスリム化	38	40	36	39	28	34	215	19	17	15	22	25	23	121	43	40	25	108	444
学園の教育活動の充実・向上	11	16	8	14	2	17	68	5	5	3	4	5	12	34	12	15	13	40	142
学園の諸事業の重点化	10	9	5	10	3	7	44	4	2	0	2	4	3	15	6	6	4	16	75
知っているものはない	60	68	48	49	46	50	321	28	33	26	36	24	21	168	50	57	39	146	635
合計	119	133	97	112	79	108	648	56	57	44	64	58	59	338	111	118	81	310	1296



Q14. 「教職員のワークライフバランス改善と学園の教育活動の充実・向上の両立を図る」の取り組みは、子どもたちに良い影響が出ていると感じますか。

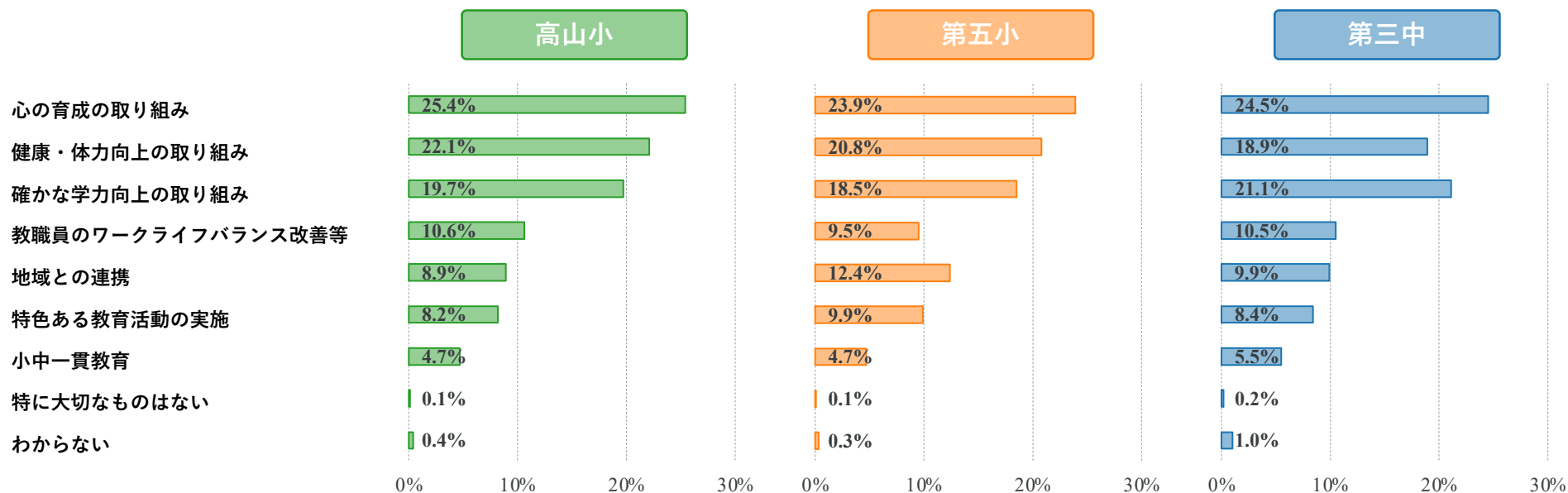


- とても感じる
- やや感じる
- どちらとも言えない
- あまり感じない
- まったく感じない



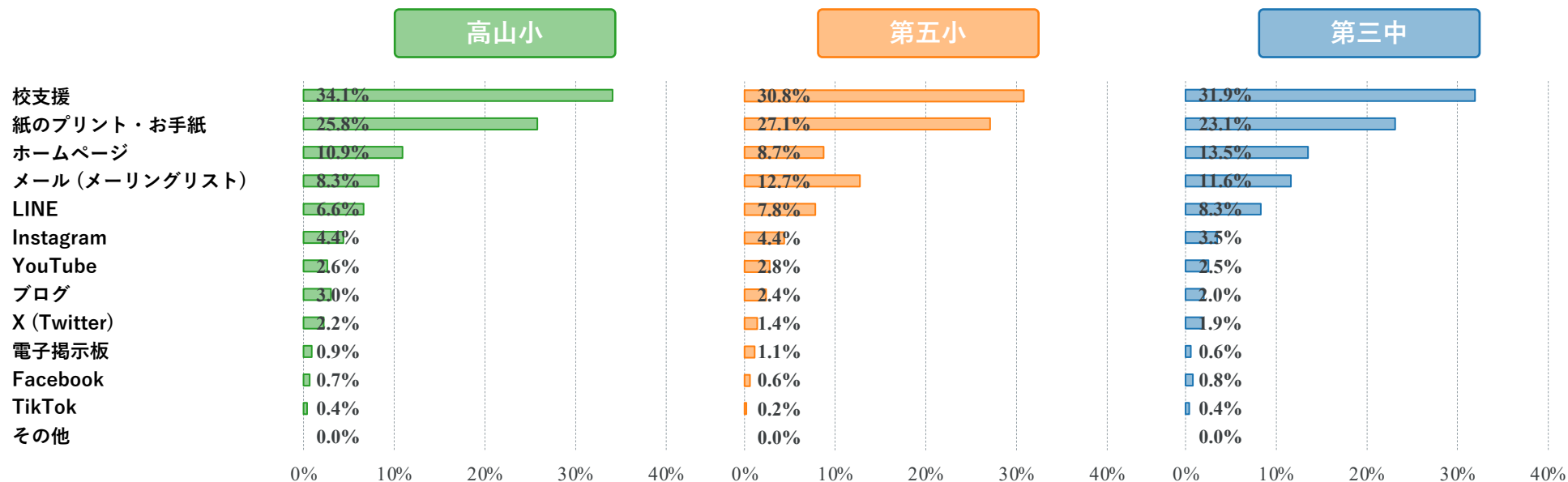
## Q15. これまでの質問で取り上げた学園の取り組みの中で、子どもたちのために特に大切だと思うものを選んでください。（複数選択可）

	高山小学校							第五小学校							第三中学校				合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
心の育成の取り組み	93	106	78	79	71	75	502	46	47	40	53	47	43	276	95	89	60	244	1022
健康・体力向上の取り組み	77	96	69	65	61	69	437	43	44	39	43	38	33	240	72	69	47	188	865
確かな学力向上の取り組み	70	86	59	63	57	55	390	36	39	29	39	40	31	214	82	82	48	212	816
教職員のワークライフバランス改善等	41	44	34	29	31	31	210	17	14	14	22	20	22	109	48	33	24	105	424
地域との連携	27	41	32	27	22	28	177	23	28	20	23	27	22	143	36	40	23	99	419
特色ある教育活動の実施	24	33	26	29	20	29	161	22	18	17	16	24	17	114	28	44	15	87	362
小中一貫教育	16	22	11	22	10	13	94	8	15	8	5	8	10	54	22	25	10	57	205
特に大切なものはない	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	2	5
わからない	2	1	1	0	2	2	8	0	1	0	1	0	1	3	1	4	4	9	20
合計	350	429	310	316	274	302	1981	195	206	167	202	204	180	1154	385	386	232	1003	4138



## Q16. どのような情報提供手段が学校のことをよりよく知るきっかけになるとお思いますか？ 当てはまるものをお選びください。（複数選択可）

	高山小学校								第五小学校								第三中学校				合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計			
校支援	79	80	73	72	62	64	430	39	40	28	40	36	36	219	71	72	51	194	843		
紙のプリント・お手紙	60	67	56	55	46	43	327	32	34	29	35	37	25	192	62	48	33	143	662		
ホームページ	21	26	21	24	14	32	138	8	2	11	16	10	16	63	37	28	19	84	285		
メール（メーリングリスト）	18	23	17	17	14	17	106	16	12	14	18	16	15	91	26	28	17	71	268		
LINE	14	18	18	14	10	11	85	8	9	7	13	8	11	56	17	22	12	51	192		
Instagram	8	16	15	7	5	7	58	6	5	7	1	5	7	31	5	10	6	21	110		
YouTube	8	4	6	7	3	5	33	4	5	3	3	2	3	20	7	4	4	15	68		
ブログ	6	8	9	6	4	6	39	4	0	3	3	2	5	17	5	3	4	12	68		
X (Twitter)	3	8	5	4	4	4	28	1	2	2	1	2	2	10	7	2	3	12	50		
電子掲示板	2	2	2	2	1	2	11	2	0	2	1	2	1	8	2	2	0	4	23		
Facebook	0	7	3	1	0	0	11	1	0	1	0	0	2	4	2	2	1	5	20		
TikTok	0	2	0	1	1	1	5	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	2	8		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	219	261	225	210	164	192	1271	121	110	107	131	120	123	712	241	222	151	614	2597		



---

# 自由記述・要約

---

保護者からの意見は、教育内容、学校環境、情報共有、教員の働き方、学校活動、特別支援教育における改善点や要望に大別される。

## ● 教育内容と方法

- ・ 道徳の授業など、子どもたちの心の成長を促す活動に対しては肯定的な意見が多いが、教員の経験値による授業の質の差が問題視されている
- ・ 多様性の受容と個々の選択に基づく活動の増加が求められている
- ・ 特定の活動（長縄跳びなど）に対する強制的な参加を問題視し、子どもたちに選択肢を提供することが望まれている

## ● 学校施設と環境

- ・ 校庭での遊び時間の不足や遊具の増設に関する要望がある
- ・ 学級閉鎖や感染症対策に関する透明性と情報提供の改善が求められている

## ● コミュニケーションと情報共有

- ・ 学校からの情報発信の方法や頻度に関する懸念があり、特にデジタル化の推進（プリントのオンラインアーカイブ化など）が求められている
- ・ 保護者と教員間、または学校と地域社会との連携強化が望まれている

## ● 働き方改革と教員の負担

- ・ 教員の働き方改革とワークライフバランスの重視が認識されているが、その影響で教育の質が低下しているとの懸念がある
- ・ 教員の負担軽減を目指した外部委託の利用や業務の効率化が提案されている

## ● 学校活動と行事

- ・ 学校活動や行事のスリム化、効率化に対する肯定的な意見と、その一方で行事の多様化や個別の才能を生かす活動の増加が求められている

## ● 特別支援教育

- ・ 特別な支援を必要とする子どもたちに対する支援の充実と利用枠の拡大が求められている



保護者からの意見は、コミュニケーションと情報共有、教育内容とカリキュラム、学校行事と活動、教職員の働き方と負担、学校施設と環境、保護者との関わりなど、学園の様々な側面に関する改善点や要望に大別される。

## ● コミュニケーションと情報共有

- LINEの導入やオンラインでのアンケート回答を望む声がある
- 連絡手段の統一やデジタル化の推進（タブレットの活用、ペーパーレス化など）が求められている
- 学校活動や取り組みについての情報不足や不透明感に対する懸念が示されている

## ● 教育内容とカリキュラム

- 学力、体力調査の活用方法に対する疑問が提起されている
- タブレット教育の適切な使用と教科書の必要性に関する意見がある
- 伝統的な行事や外出活動（遠足、社会科見学など）の減少や廃止に対する不満が多く寄せられている
- 学習方法やカリキュラムの改善、特に対話や討論を重視した活動の導入が求められている

## ● 学校行事と活動

- 行事の減少や内容の変更に対する懸念があり、子どもたちの体験機会の低下を問題視している
- 運動会や学芸会などの伝統的な行事の復活や、充実した内容の実施を求める声がある

## ● 教職員の働き方と負担

- 教職員のワークライフバランスと負担軽減への取り組みは評価されているが、その結果として学校行事や活動が縮小されていることに対する批判がある
- 教育内容の充実と教職員の負担軽減のバランスについての懸念が述べられている

## ● 学校施設と環境

- 学校施設や遊び場の改善、校庭の活用に関する提案がある
- セキュリティ強化や健康的な環境作りに関する要望がある

## ● 保護者との関わり

- 保護者会や保護者同士の交流機会の減少に対する懸念がある
- 保護者の参加や意見を取り入れた学校運営の重要性が強調されている

保護者からは、教育活動への肯定的な評価とともに、デジタル化の進展に伴う課題、学校運営に対する提案、学習支援の充実、コミュニケーションの改善、安全性と健康への配慮など、多岐にわたる意見が寄せられている。

## ● 教育活動と生徒の成長

- ・ クラスメイトの良い所を述べるアンケートを通じて、子どもの自己肯定感の向上が見られる活動が高く評価されている
- ・ 部活動の充実や習熟度別授業の復活を望む声があり、特に数学や英語などでの実施が希望されている

## ● デジタル化と情報共有

- ・ 学校からの紙のプリントよりもデジタル媒体（タブレットや校支援アプリ）での情報共有を望む意見が多く寄せられている
- ・ タブレットの適切な利用とデジタルシチズンシップに関する教育の強化を求める声がある

## ● 学校運営と教職員

- ・ 教職員のワークライフバランスと教育活動の質のバランスについて懸念が寄せられている
- ・ 学園内の連携や全校を対象としたイベントの実施が提案されている

## ● 学校施設と環境

- ・ 学園のバリアフリーへの取り組みとその利便性が評価されている
- ・ 学区や登校距離に懸念点が指摘されている

## ● 学習支援と指導

- ・ 通塾を前提としない学習支援や受験指導を求める声がある
- ・ 子どもたちが楽しみながら学べる環境づくりが期待されている

## ● コミュニケーションと参加

- ・ 学校と保護者間のコミュニケーション強化や保護者の参加を促す活動へ要望が寄せられている
- ・ 学校活動の見える化と情報の透明性向上が求められている

## ● 安全性と健康

- ・ インターネット利用における安全性と子どもたちの健康に配慮した指導が望まれている
- ・ 家庭でのデジタル機器の利用管理に関する課題と学校での対応の必要性が指摘されている

今年度試みた手法：アンケート結果を数量的に分析し、新たな保護者のインサイトを得る  
(※分析ツールは“R”を使用)

- ① レーダーチャート分析：平均値の比較
- ② 相関分析：設問間の関係性
- ③ クラスター分析：回答者のグルーピング
- ④ 因子分析：回答者の背景要因・回答間の関係性把握

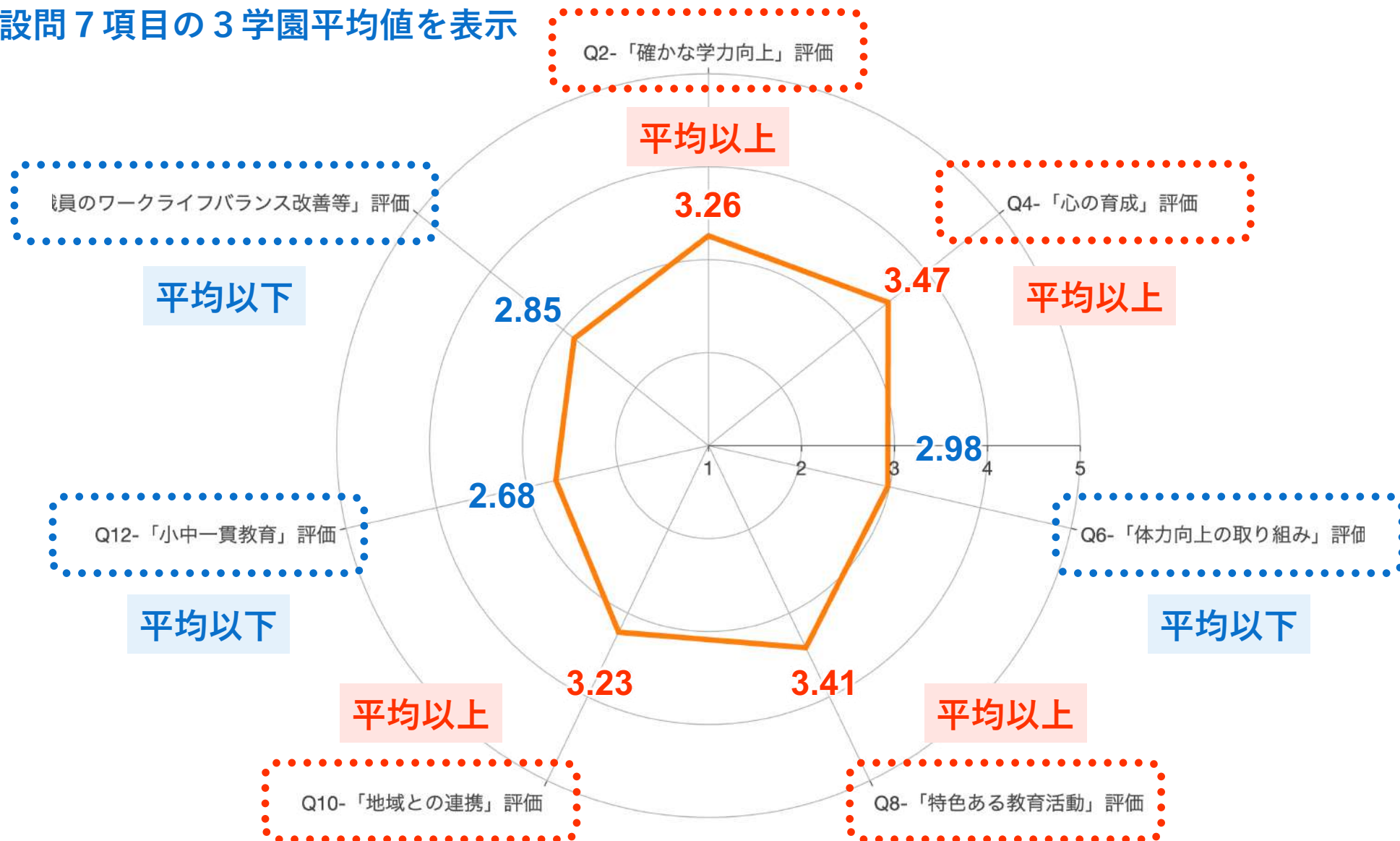
---

# ① レーダーチャート分析

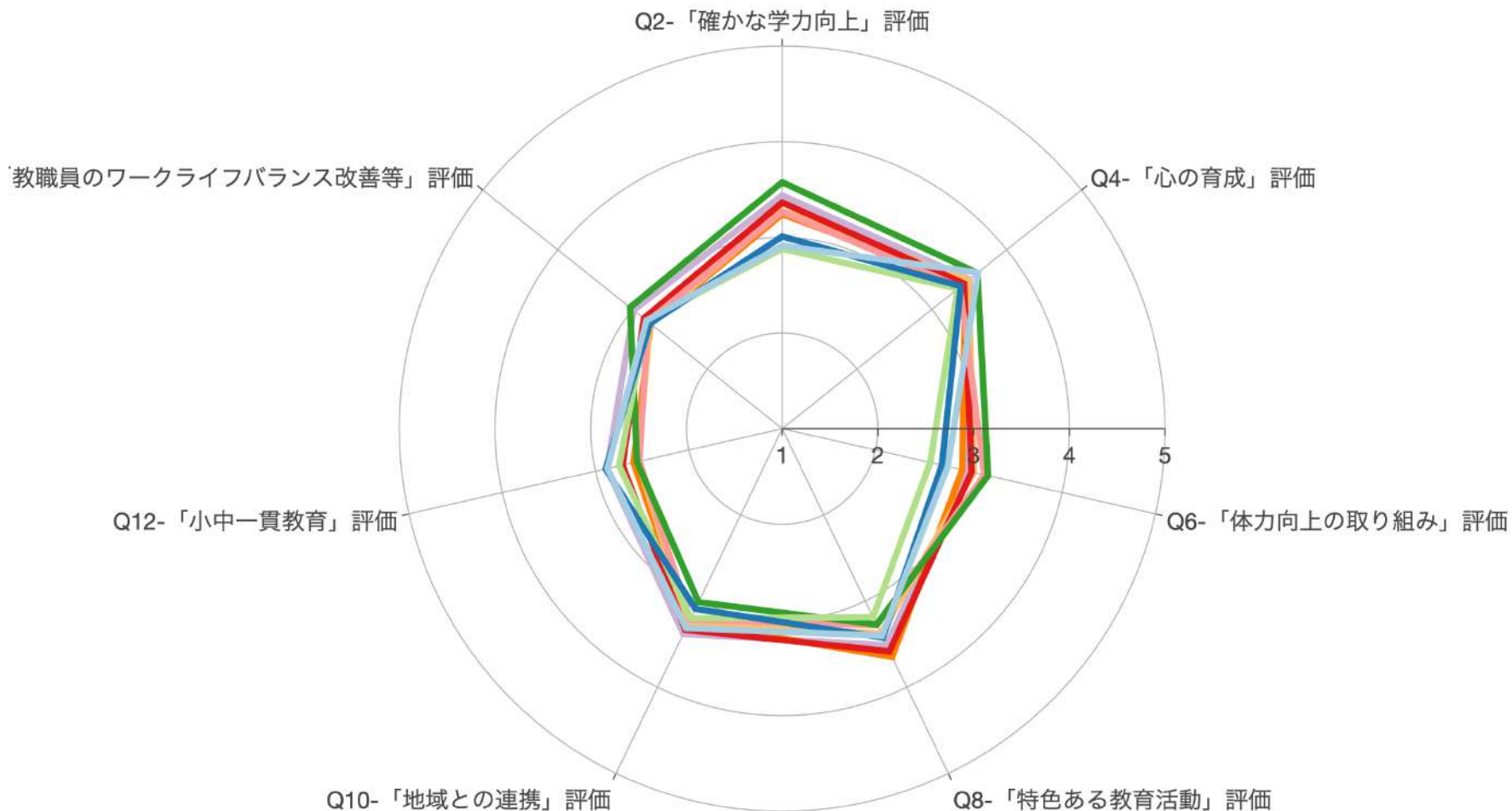
## 平均値の比較

---

## 設問7項目の3学園平均値を表示

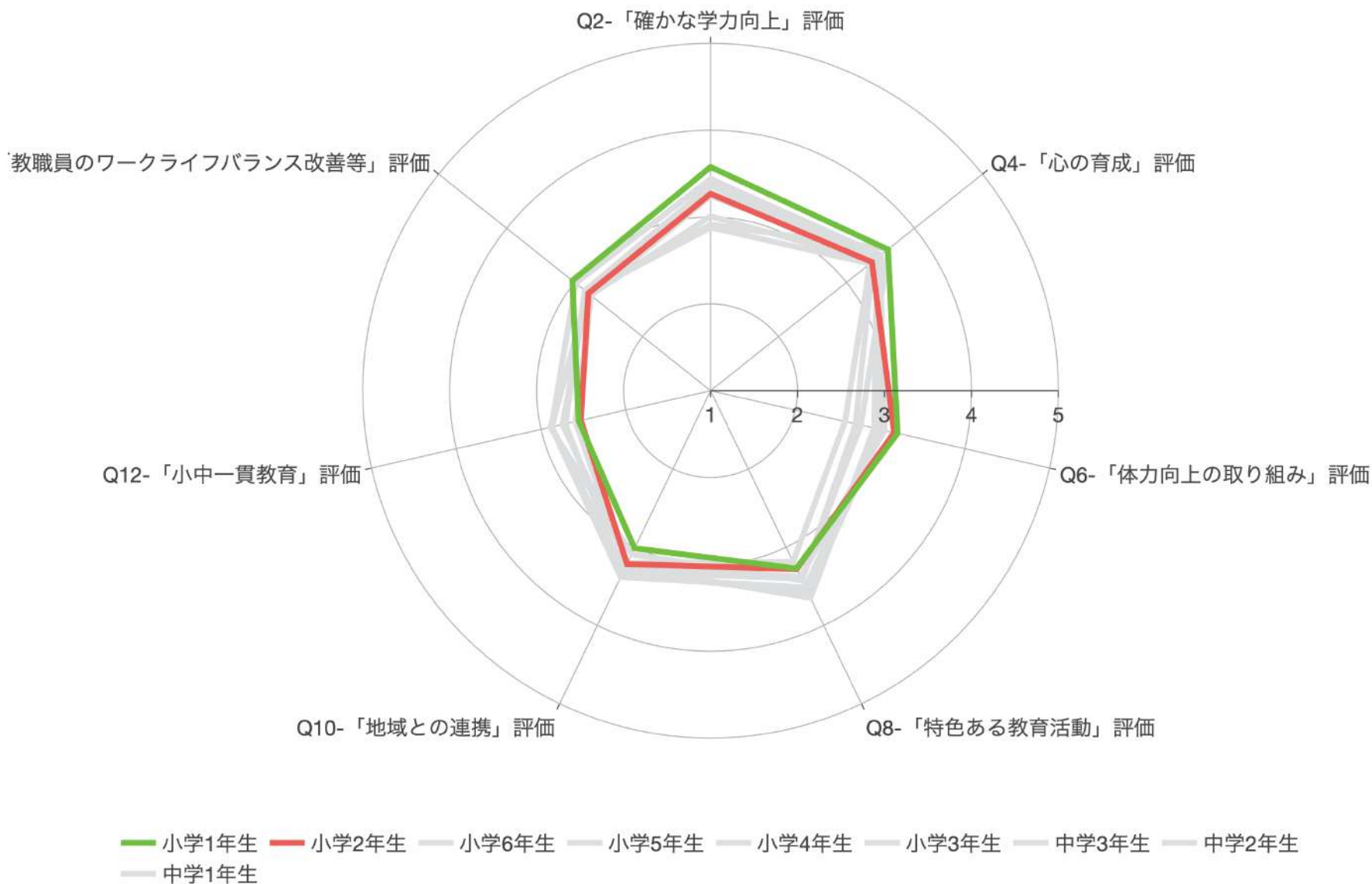






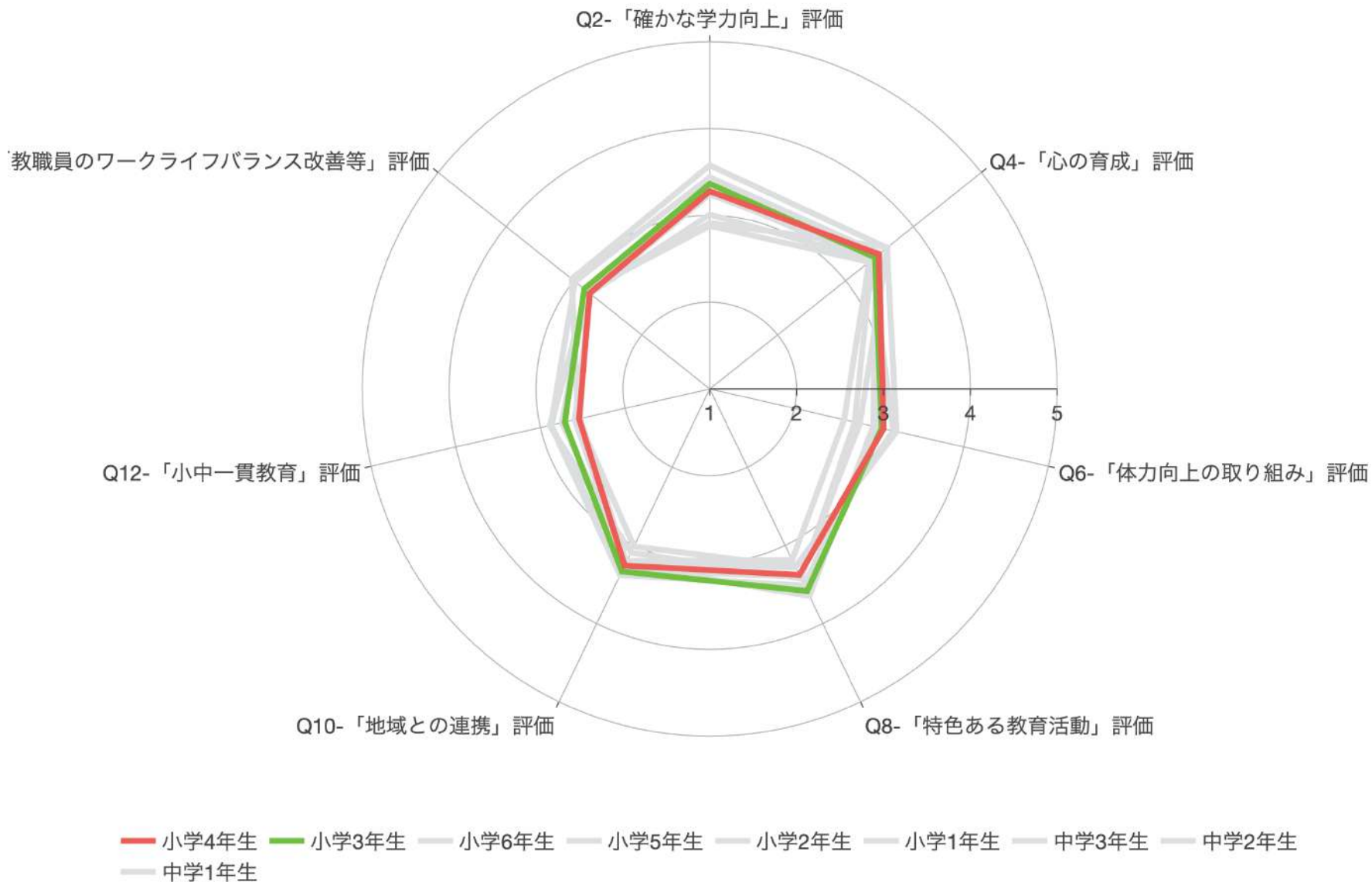
小学6年生 小学5年生 小学4年生 小学3年生 小学2年生 小学1年生 中学3年生 中学2年生  
中学1年生

# レーダーチャート：学年別（小学1～2年生）

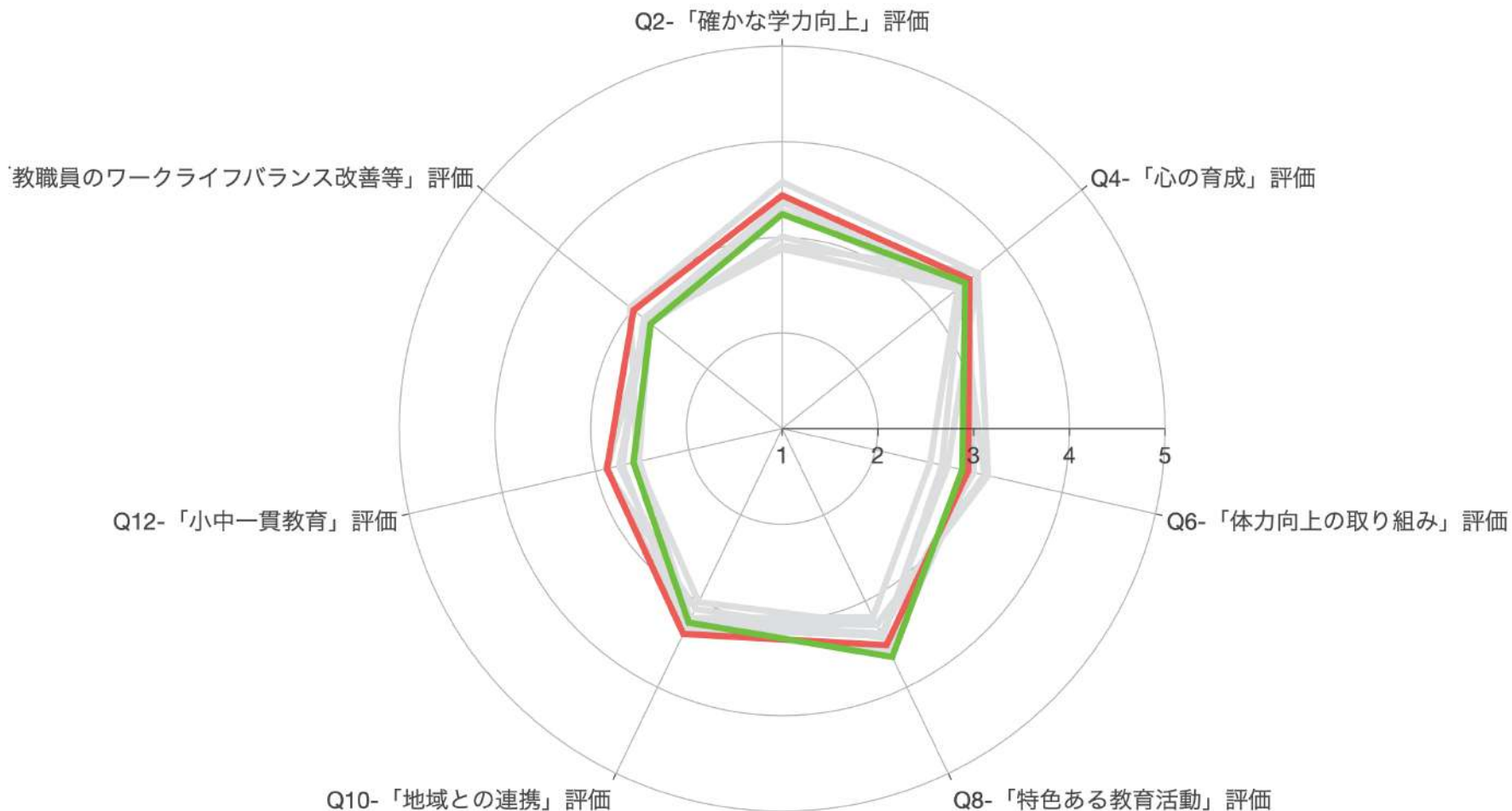




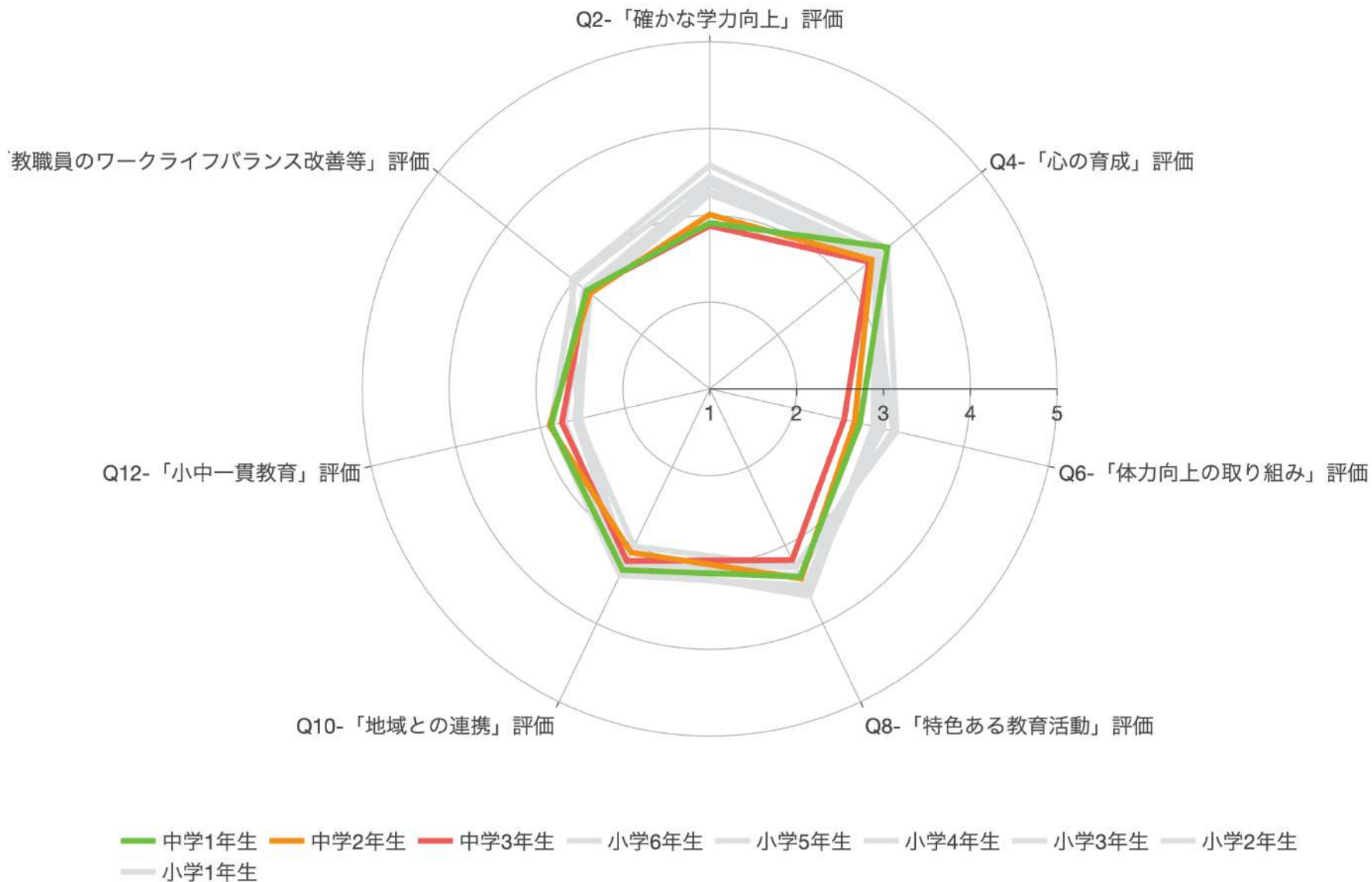
# レーダーチャート：学年別（小学3～4年生）



# レーダーチャート：学年別（小学5～6年生）



小学5年生 小学6年生 小学4年生 小学3年生 小学2年生 小学1年生 中学3年生 中学2年生 中学1年生

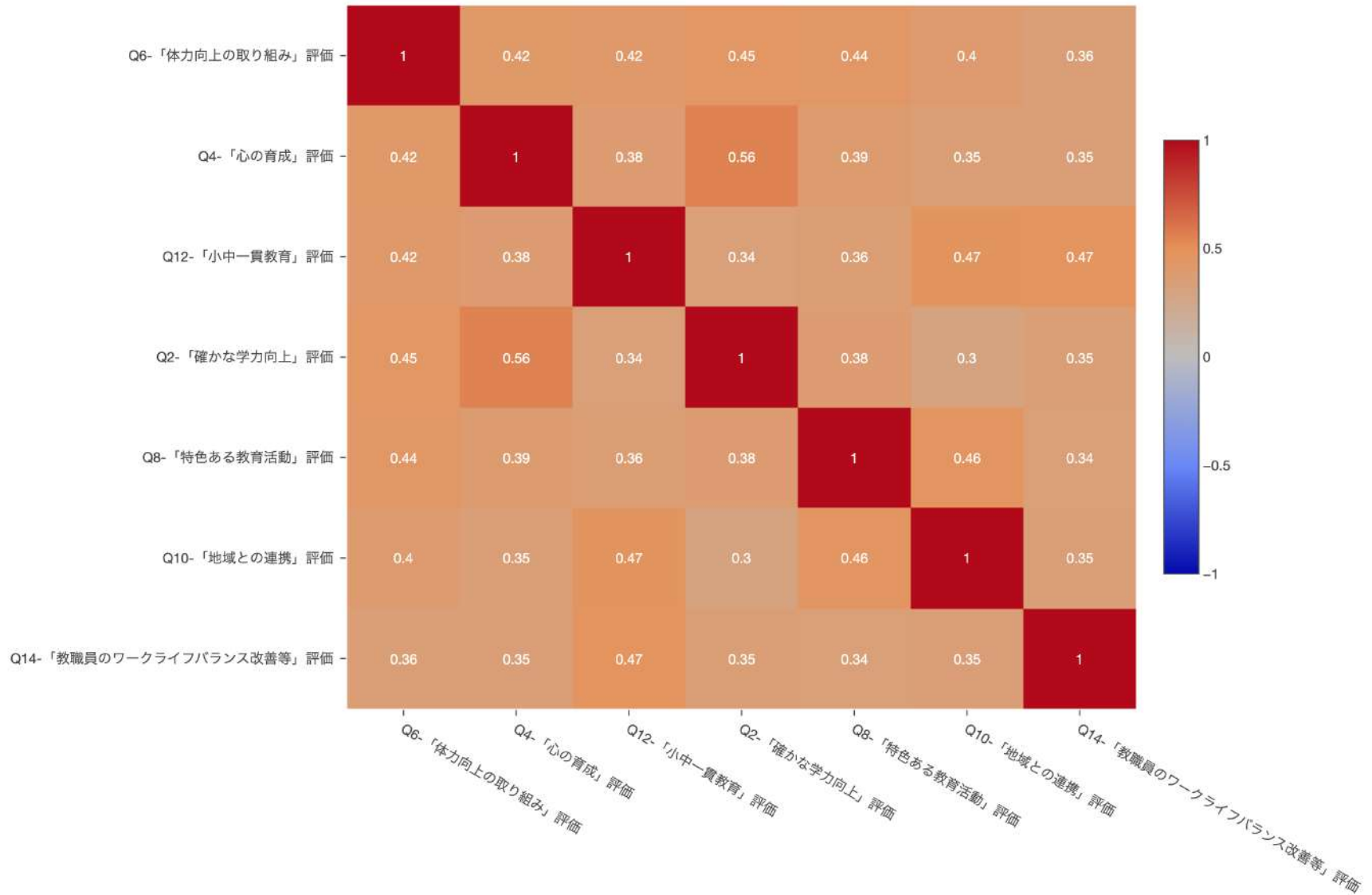


---

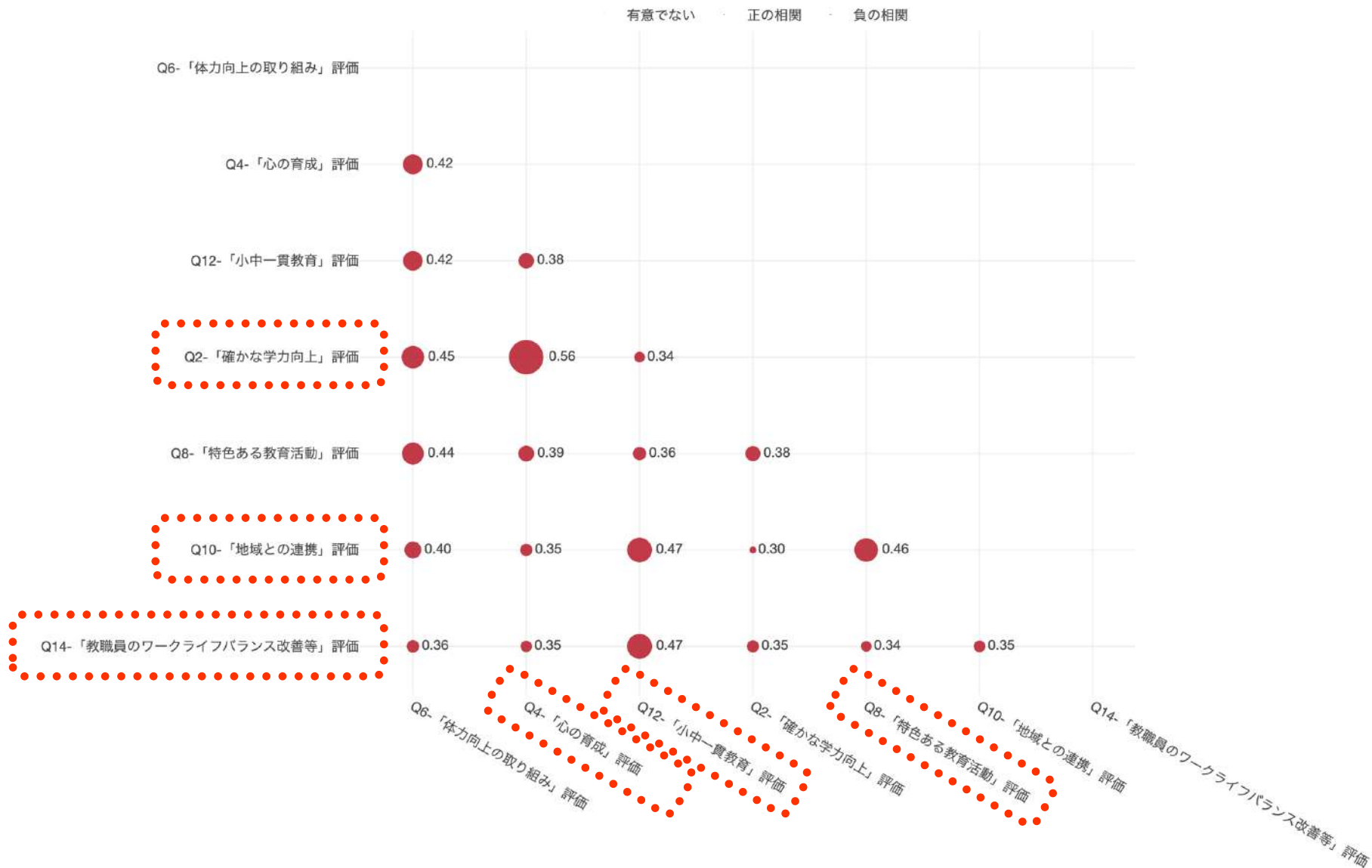
## ② 相関分析

### 設問間の関係性

## 全相関係数：5%以上で有意



## 全相関係数：5%以上で有意



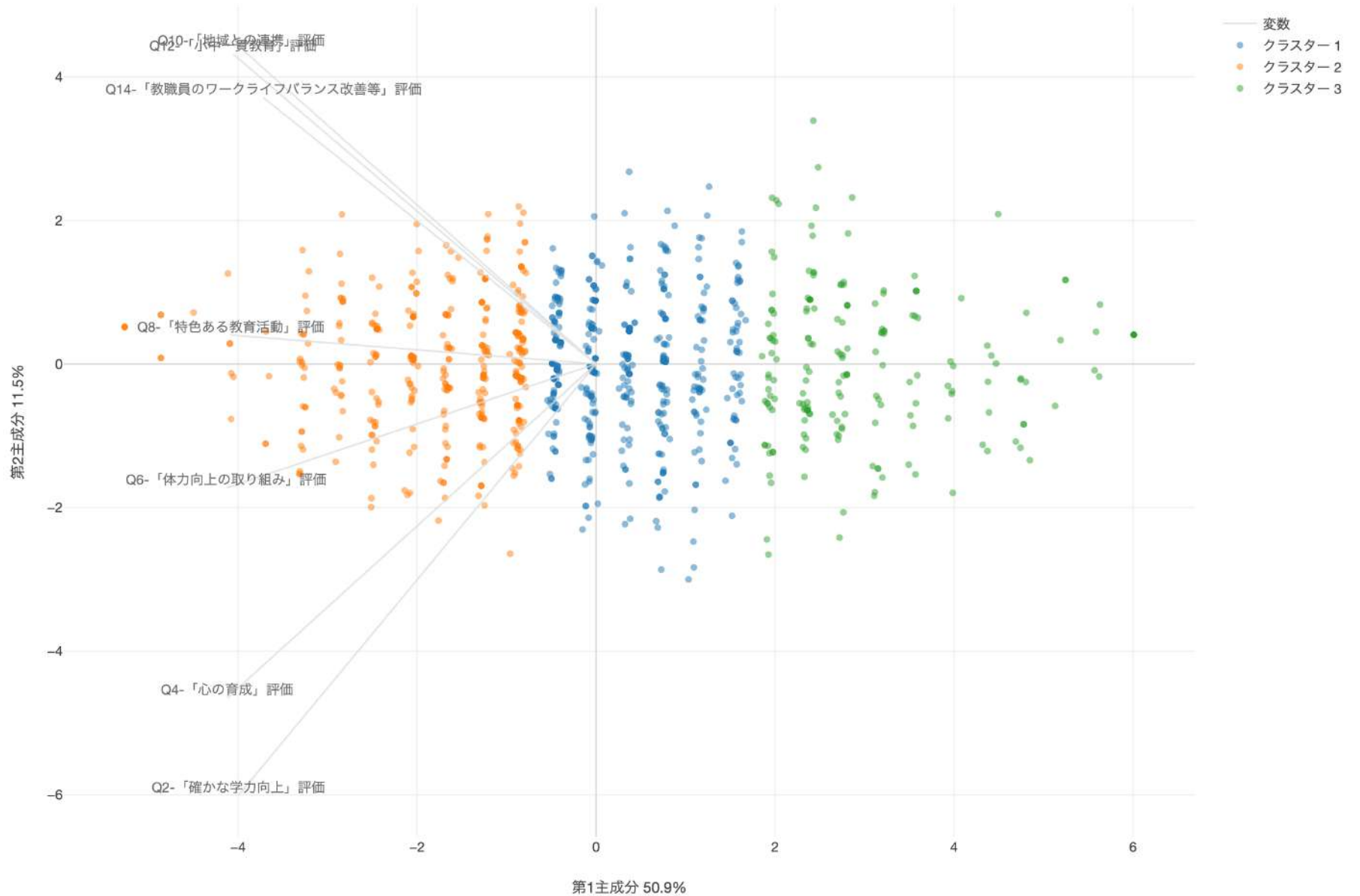
---

# ③ クラスター分析

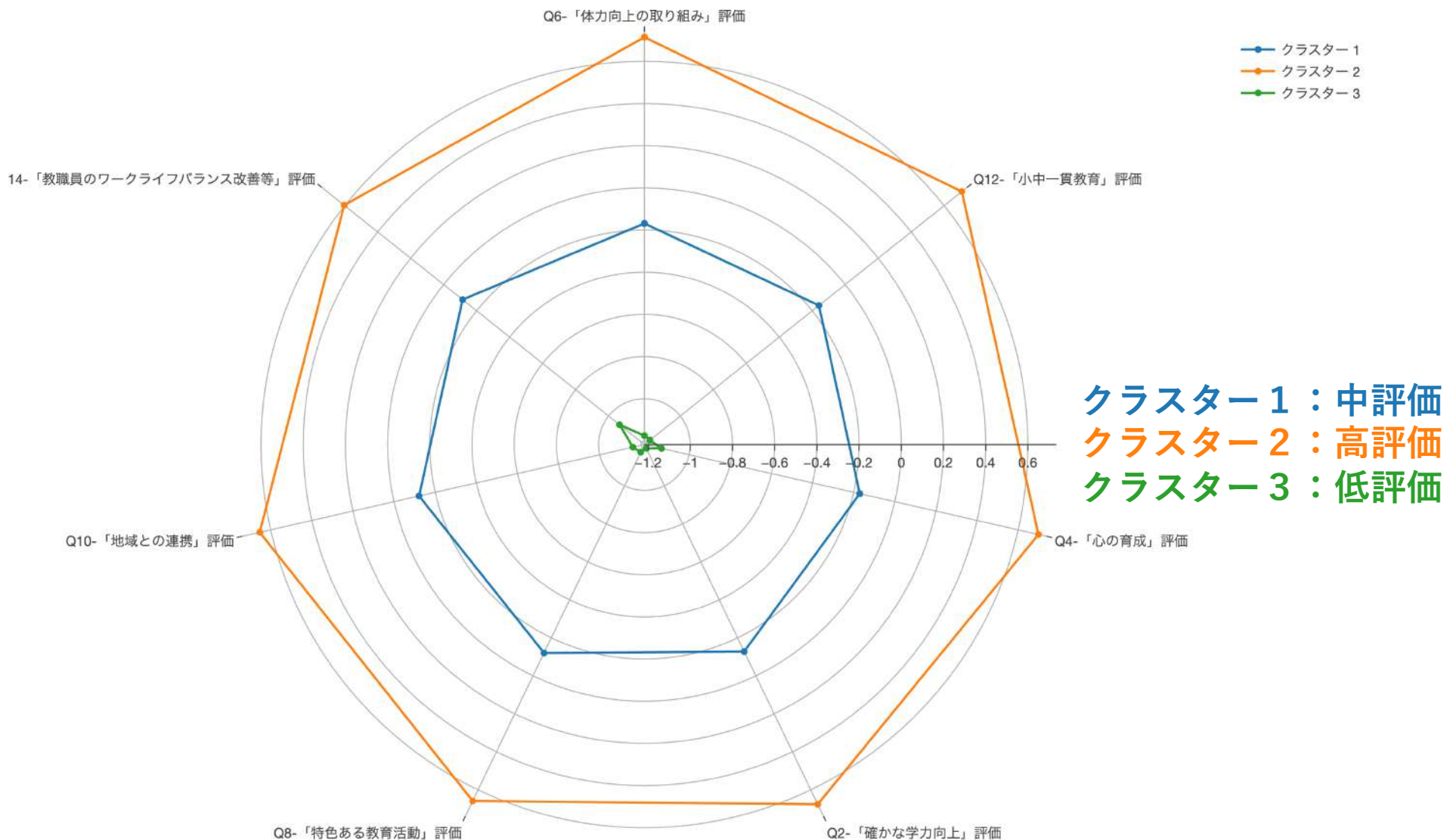
## 回答者のグルーピング

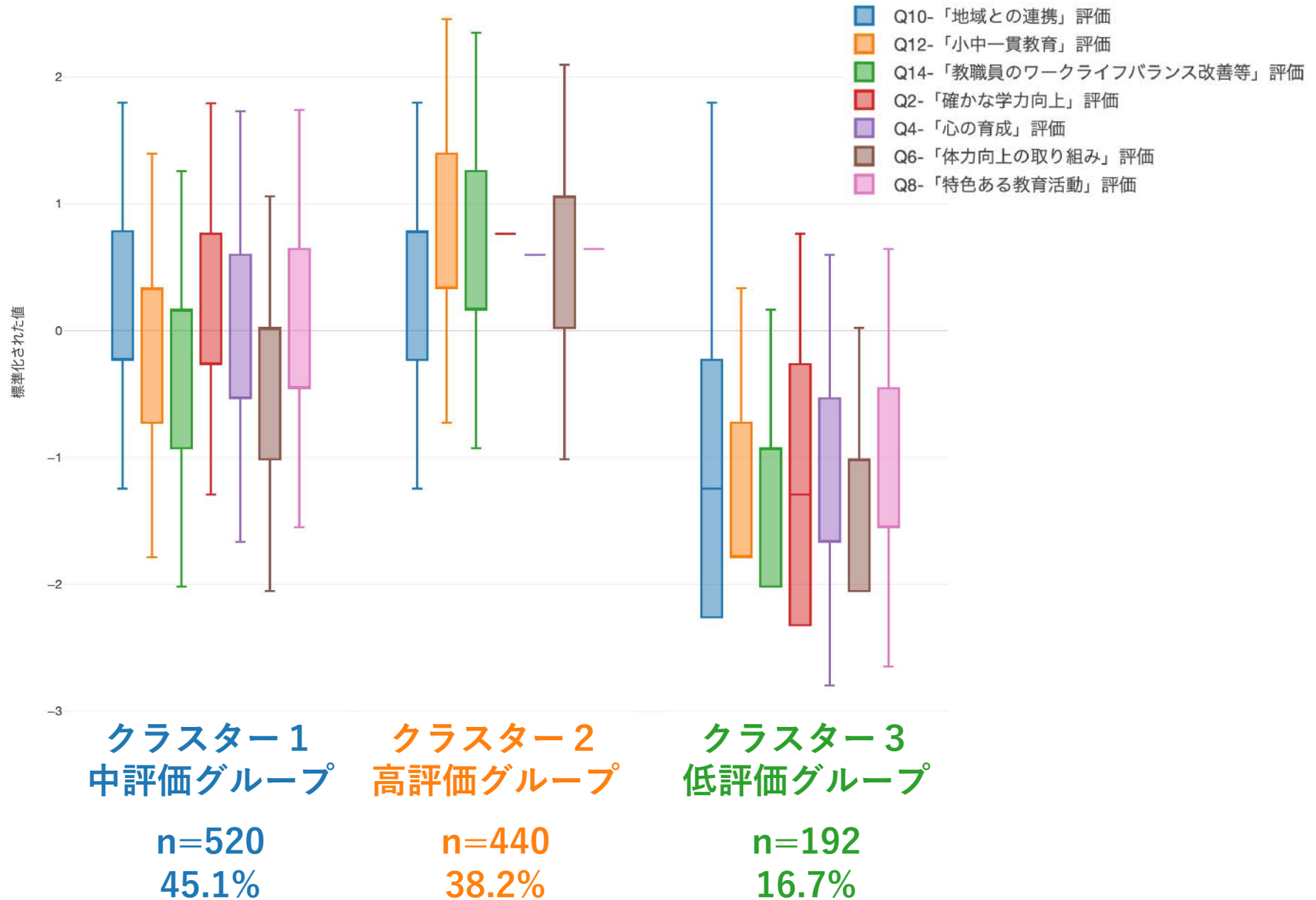
---

# クラスター分析・バイプロット：回答者の類型化

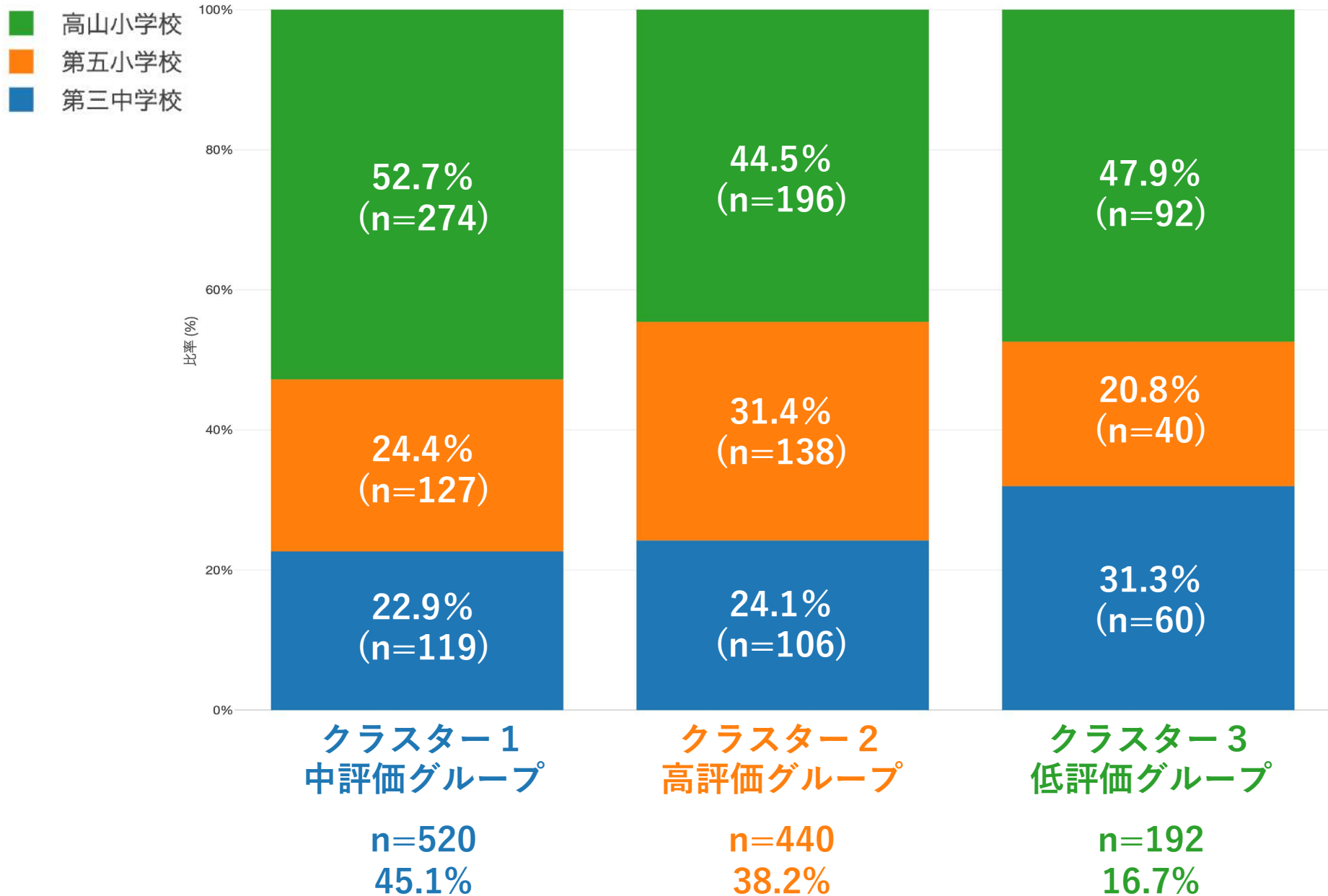




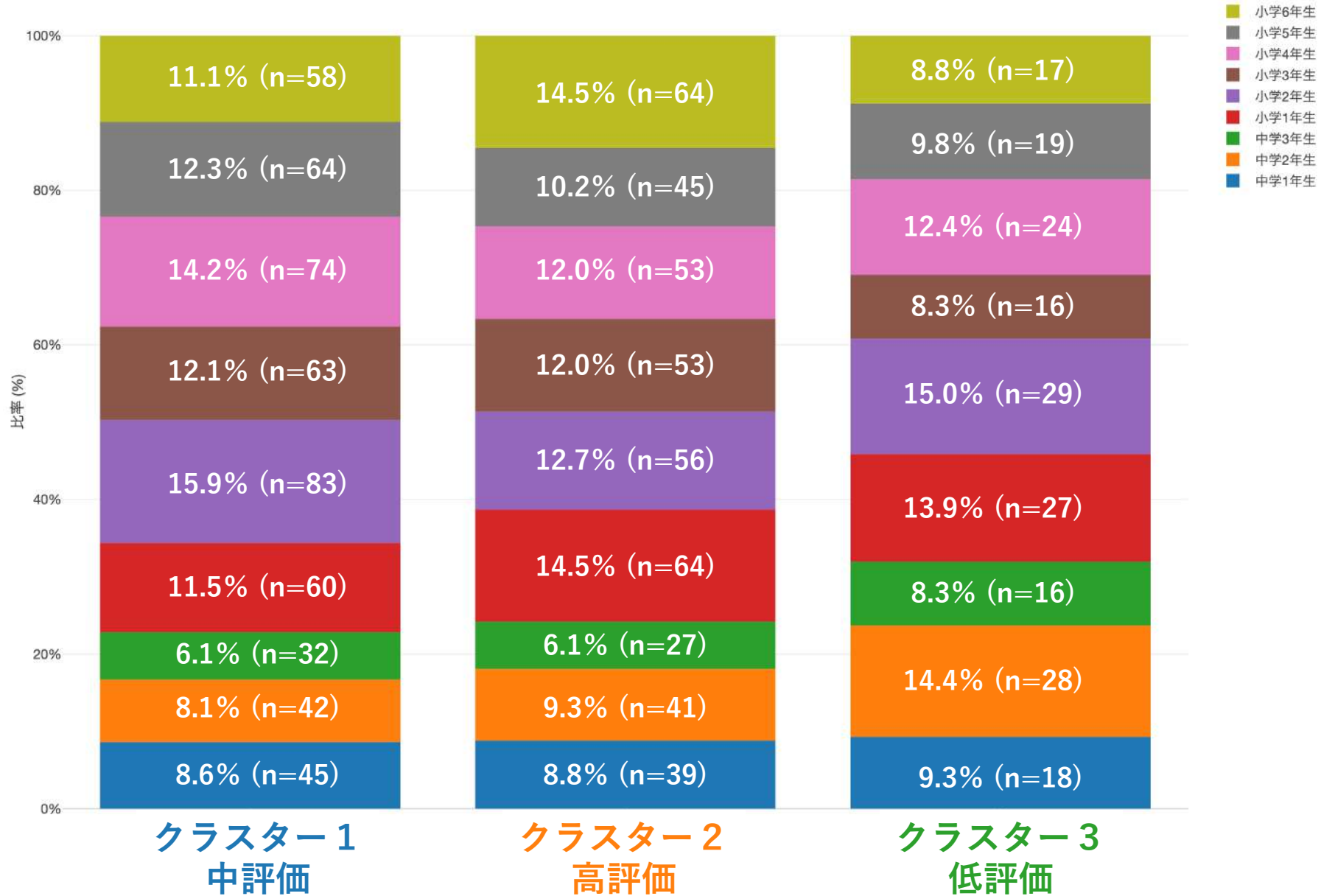




# クラスター分析・学校比率：回答者の類型化



# クラスター分析・学年比率：回答者の類型化



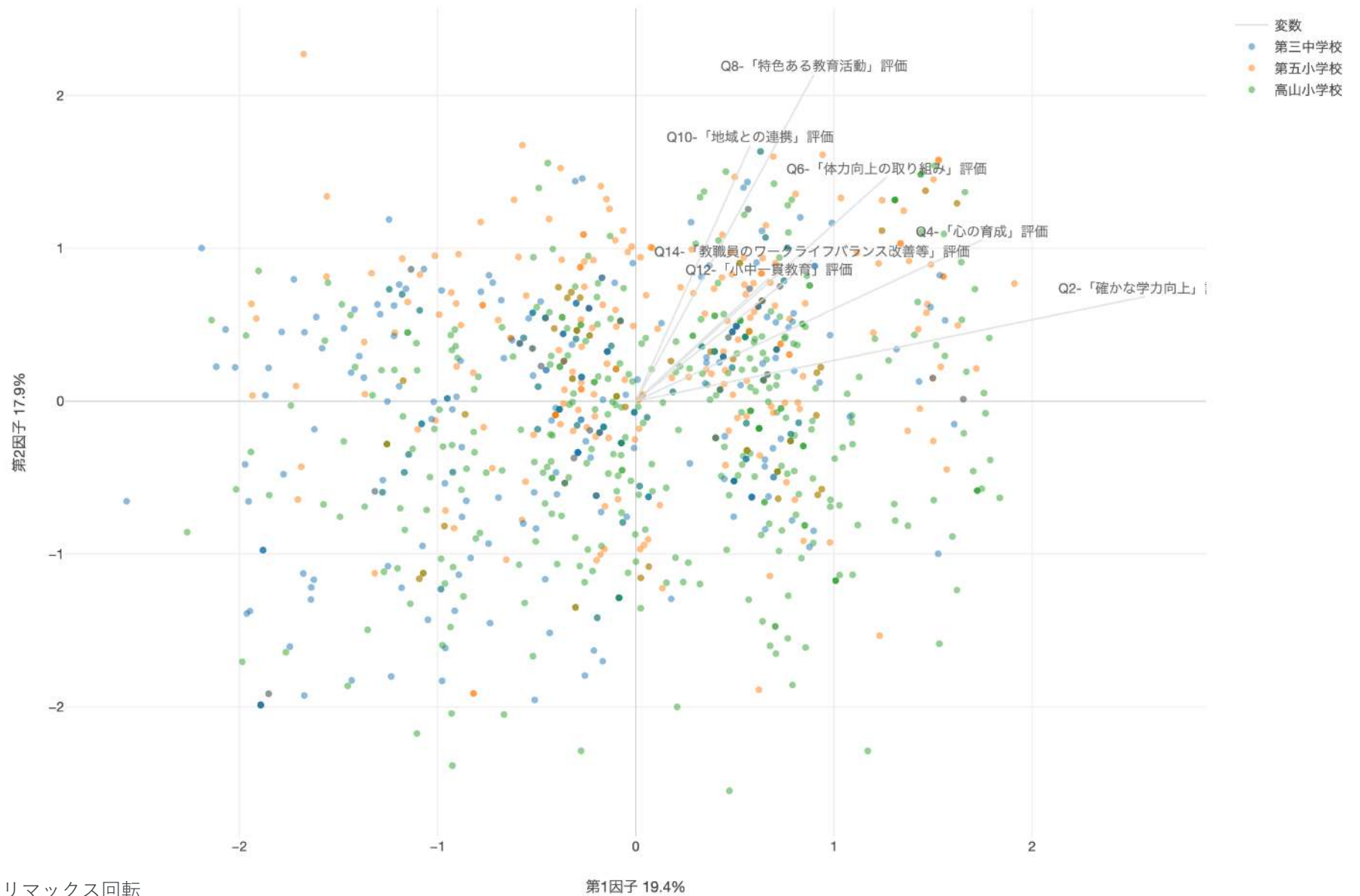
---

# ④ 因子分析

回答者の背景要因  
回答間の関係性把握

---

- データの背後にある共通性を見つけるための統計的手法
- この「背後にある共通性」を潜在的な変数または因子と呼ぶ
- 見つけ出された共通性をもとに、回答者がなぜそのような回答をしたのかを理解できる
- 回答者たちがアンケートの質問に答えた背景やモチベーションをつかむことが可能
- さらに、アンケート設問どうしの間にある関係もつかむことができる
- 私たちが直接計測することができるものは、観察できない要因によって決まる (Spearman, 1904)



注：バリマックス回転

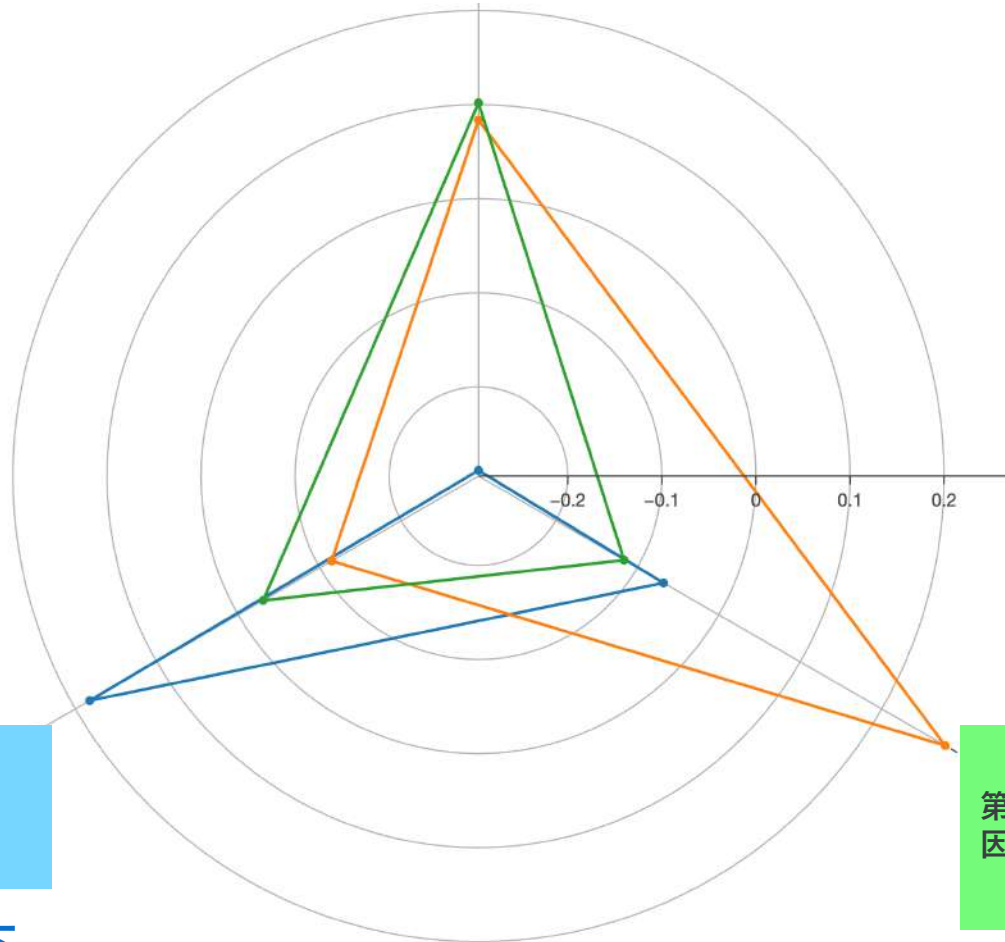
変数	第1因子	第2因子	第3因子	共通性	独自性
Q2- 「確かな学力向上」 評価	<b>0.81</b>	0.22	0.19	0.74	0.26
Q4- 「心の育成」 評価	<b>0.55</b>	0.33	0.28	0.49	0.51
Q8- 「特色ある教育活動」 評価	0.28	<b>0.67</b>	0.22	0.58	0.42
Q10- 「地域との連携」 評価	0.18	<b>0.53</b>	0.40	0.47	0.53
Q6- 「体力向上の取り組み」 評価	0.40	<b>0.46</b>	0.29	0.46	0.54
Q12- 「小中一貫教育」 評価	0.21	0.25	<b>0.80</b>	0.74	0.26
Q14- 「教職員のワークライフバランス改善等」 評価	0.28	0.29	<b>0.44</b>	0.35	0.65
累積寄与率	<b>19.38%</b>	<b>37.27%</b>	<b>54.79%</b>		



第1  
因子 「確かな学力向上」 評価  
「心の育成」 評価

三中・平均以下

● 第三中学校  
● 第五小学校  
● 高山小学校



第3  
因子 「小中一貫教育」 評価  
「教職員のワークライフ  
バランス改善等」 評価

高山小・五小平均以下

第3  
因子 「特色ある教育活動」 評価  
「地域との連携」 評価  
「体力向上の取り組み」 評価

三中・高山小平均以下